

令和5年度
事業報告書及び決算書

社会福祉法人
羽村市社会福祉協議会

令和5年度
事業報告書

社会福祉法人
羽村市社会福祉協議会

目 次

I 事業運営概況

- 1 社会福祉協議会を取り巻く状況 1
- 2 基本目標別の取組概要 1

II 重点事業の取組み状況

- 1 インターネット及び地域への情報発信の充実 3
- 2 福祉ボランティア・地域福祉活動推進のための講演会・講座等の実施 3
- 3 サロン活動の支援の充実及び見守り活動の推進 3
- 4 第六次羽村市地域福祉活動計画の策定準備 3

III 組織運営に関する事項

- 1 理事会・評議員会・三役会・評議員選任・解任委員会の開催 4
- 2 監査の実施 11
- 3 理事・監事・評議員等を対象とした研修会の実施と参加 12
- 4 組織運営に係る規程等の整備 14

IV 第五次羽村市地域福祉活動計画に基づく推進事業

基本目標 1 情報が得やすく、誰もが相談しやすいしくみづくり

- 1 情報提供の充実 16
- 2 相談支援の充実 17

基本目標 2 誰もが地域課題を「我が事」と捉え、活動しやすい環境づくり

- 1 福祉への理解促進と担い手の育成 19
- 2 ボランティア・地域福祉活動の促進と支援 21

基本目標 3 支え合いと助け合いの地域づくり

- 1 居場所・交流機会の拡充 23
- 2 福祉ネットワークの推進 24
- 3 見守り体制の推進と災害時の支援 25

基本目標 4 一人ひとりに寄り添う支援体制づくり

- 1 福祉サービスの提供 26
- 2 住民参加型サービスの充実 31
- 3 権利擁護事業の推進 33

基本目標 5 地域の人々とともに歩む社協づくり

- 1 関係機関との連携、地域に密着した取り組みの推進 36
- 2 組織体制と財政基盤の強化 38

V 社会福祉協議会理事・監事・顧問・評議員・評議員選任・解任委員会委員
・職員等

1	理事	44
2	監事	44
3	顧問	44
4	評議員	45
5	評議員選任・解任委員会委員	46
6	職員等	46

令和5年度 羽村市社会福祉協議会事業報告

I 事業運営概況

1 社会福祉協議会を取り巻く状況

少子高齢化の進展、コミュニティ意識の希薄化による社会的孤立や生活困窮など、地域住民が抱える課題が複雑化・多様化・複合化しています。

さらに、新型コロナウイルス感染症の影響により、複合的課題を抱える方々の顕在化など、地域福祉における新たな課題も見えてきました。

こうした状況にあっても、福祉サービスの後退は許されず、様々な対応をしながら継続しているのが現状でもあります。

国では社会福祉法の改正により、地域住民の複雑化・多様化した支援ニーズに対応する重層的支援体制整備事業実施計画を策定することを市町村に求めており、東京都では事業実施についての情報提供や助言を行っています。

また、国は、第二期成年後見制度利用促進基本計画を策定し、成年後見制度の利用の更なる促進に向け、施策の総合的かつ計画的な推進を図っています。

この中で、身寄りのない人などへの支援や虐待事案への対応等における市町村長申立ての積極的な活用が必要であり、都道府県には、実務を含めた研修の実施などを行うことが期待されています。

羽村市においては、令和6年度から令和11年度までを計画期間とする第六次羽村市地域福祉計画を令和6年3月に策定し、これらに関する取組を進めていくとしていますが、他の自治体を見るとこれらの施策の一翼を担っている社会福祉協議会も多いことから、当協議会においても情報収集等を行っていく必要があります。

こうした国や都、そして市の動向を注視しながら、当協議会が策定している第五次羽村市地域福祉活動計画を推進しました。

2 基本目標別の取組概要

(1) 情報が得やすく、誰もが相談しやすいしくみづくり

福祉サービスの提供や福祉活動が市民に身近なものとなるよう、福祉に関する有益な情報や市民が必要としている情報を収集・整理するとともに、発信するしくみの充実を図りました。

また、支援を必要とする市民が身近なところで気軽に相談を受けられるように、相談できる機関や対応できる相談内容の情報の発信を行いました。さらに、複雑化・多様化するニーズや福祉課題に対応できるよう、各相談窓口の充実と、関係機関との連携強化に取り組むとともに、相談に関わる職員の資質向上に取り組ましました。

(2) 誰もが地域課題を「我が事」と捉え、活動しやすい環境づくり

地域を支える活動を理解している住民の育成と、活動を継続していける環境整備のため、地域課題を自分たちの課題と思えるような福祉教育、活動場所の確保や活動に係る支援の情報など、活動に関する各種情報の収集に努めました。

(3) 支え合いと助け合いの地域づくり

気軽に集まれる地域の居場所や交流の機会を広げられるよう、地域支え合いネットワーク事業を通じて、見守りや声掛けによって支え合う、小地域ネットワーク活動を支援しました。

(4) 一人ひとりに寄り添う支援体制づくり

各種福祉ニーズに対して、効果的な福祉サービスを提供していけるよう、公的な福祉サービスの提供主体として、効果的・効率的なサービス提供に努めました。

また、認知症高齢者の増加も見込まれるため、判断能力が不十分な方への権利擁護事業の周知と利用支援を進めました。

(5) 地域の人々とともに歩む社協づくり

市民協働に向けて、「ふれあい福祉まつり」の開催などを通じて、市民の福祉への理解と関心を深め、地域団体等との交流を高める取組みを行いました。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響により4年ぶりとなった「ふれあい福祉まつり」は、実行委員会により開催していただき、大変に賑わい市民の温かい気持ちが結集されたものとなりました。

当協議会の事業活動等の展開にあたっては、活動計画の目標などについて、役員等の共通理解を得ながら、業務の実践にあたりました。

また、住民主体の地域福祉活動の推進に向け、会員加入、寄付の促進などにより財源の確保に努めました。

Ⅱ 重点事業の取組み状況

1 インターネット及び地域への情報発信の充実

より多くの地域福祉に関する情報を市民に提供するため、ホームページの掲載内容の充実に努めました。さらに、職員制作の事業紹介動画等を配信し当協議会の認知度を高めるとともに、他のSNSの活用についても引き続き検討を進めました。

また、市主催のイベント等への参加に加え、町内会・自治会、小地域ネットワーク活動団体など、地域へ出向いた情報発信の充実に努めました。

2 福祉ボランティア・地域福祉活動推進のための講演会・講座等の実施

ボランティアや地域福祉活動への理解を深め、その活動を始めるきっかけとなる講演会・講座等として、ボランティア体験事業「夏！体験ボランティア」、手話講習会（初級・中級）、傾聴ボランティア養成講座を実施しました。

また、地域に出向いての活動については、栄小学校での福祉体験教室を実施し、コロナ禍後の活動を再開することができました。

3 サロン活動の支援の充実及び見守り活動の推進

コロナ禍以降、各団体における活動の実施が難しく、その状態が続いていますが、例年どおり小地域ネットワーク活動への支援として、各団体への補助金交付を行いました。

また、社協福祉大会での小地域ネットワーク活動団体連絡協議会との合同講演会を開催し、小地域ネットワーク活動の啓発及び支援を行いました。

4 第六次羽村市地域福祉活動計画の策定準備

当協議会が平成31年（2019年）3月に策定した第五次羽村市地域福祉活動計画は、令和6年度（2024年度）までの6か年が計画期間となっています。

市の新たな計画である第六次羽村市地域福祉計画（令和5年度策定）を踏まえ、令和6年度に次期（第六次）の計画を策定するために必要な情報収集をはじめ、策定に向けた準備を行いました。

Ⅲ 組織運営に関する事項

1 理事会、評議員会、三役会、評議員選任・解任委員会の開催

事業計画・予算、事業報告・決算等の重要案件について定期的に審議していただいています。

(1) 理事会（5回）／評議員会（4回）の開催状況

会 議	議事等	件 名	議決結果
令和5年第2回 理事会 6月8日 (理事12名) (監事2名)	認定第1号	令和4年度社会福祉法人羽村市社会福祉協議会事業報告について	原案承認
	認定第2号	令和4年度社会福祉法人羽村市社会福祉協議会決算について	原案承認
	議案第13号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会監事の選任について	原案決定
	議案第14号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会評議員候補者の評議員選任・解任委員会への推薦について	原案決定
	議案第15号	役員等賠償責任保険契約について	原案決定
	議案第16号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会評議員会の招集について	原案決定
	報告第5号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会理事の選任について	
	報告第6号	会長及び常務理事の職務執行状況について	
	諸報告1	令和5年度羽村市社会福祉協議会会員加入のとりまとめについて	
	諸報告2	令和5年度羽村市社会福祉協議会理事・監事・評議員等研修会について	
	諸報告3	第25回羽村市民福祉チャリティーゴルフ大会の開催結果について	
	そ の 他	1 令和5年度東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会の開催について(令和5年6月26日(月)午後5時30分から) 2 令和5年度東京都共同募金会羽村地区協力会総会の開催について(令和5年6月26日(月)午後6時30分から) 3 第42回羽村市高齢者レクリエーションのつどいについて(令和5年6月22日(木)午後1時30分から) 4 第43回羽村市障害者スポーツ・レクリエーションのつどいについて(令和5年6月25日(日)午前10時から)	

令和5年第2回 評議員会 6月26日 (評議員26名)	—	議事録署名評議員の選任について	—
	認定第1号	令和4年度社会福祉法人羽村市社会福祉協議会事業報告について	原案承認
	認定第2号	令和4年度社会福祉法人羽村市社会福祉協議会決算について	原案承認
	議案第7号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会理事の選任について	原案決定
	議案第8号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会監事の選任について	原案決定
	報告第5号	役員等賠償責任保険契約について	
	諸報告1	令和5年度羽村市社会福祉協議会会員加入のとりまとめについて	
	諸報告2	令和5年度羽村市社会福祉協議会理事・監事・評議員等研修会について	
	諸報告3	第25回羽村市民福祉チャリティーゴルフ大会の開催結果について	
令和5年第3回 理事会 6月27日 (理事15名) (監事1名)	議案第17号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会会長、副会長及び常務理事の選定について	会長1名 副会長2名 常務理事1名 選任
	—	内部監査担当理事の指名について	内部会計 監査担当 理事2名 指名
	議案第18号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会顧問の委嘱に伴う決議について	原案決定
	報告第7号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会評議員の選任について	
	その他	1 令和5年度理事会・評議員会等日程について	
令和5年第4回 理事会 8月17日 (理事11名) (監事1名)	議案第19号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会評議員候補者の評議員選任・解任委員会への推薦について	原案決定
	議案第20号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会苦情解決に関する規程に基づく第三者委員の任命について	原案承認
	議案第21号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会評議員会の招集について	原案決定
	協議第1号	令和5年度羽村市社会福祉協議会団体会員の加入増強月間活動及び会員会費収納状況について	了承

	協議第2号	令和5年度歳末たすけあい運動募金の実施について	了 承
	報告第8号	令和5年度第1回内部監査の結果について	
	諸報告1	主な事業の実施状況について	
	諸報告2	主な寄付の状況について	
	諸報告3	令和5年度赤い羽根共同募金の実施について	
	諸報告4	第35回ふれあい福祉まつりの開催について	
	諸報告5	令和5年度羽村市社協福祉大会について	
	その他	1 防災訓練について 2 福祉のしごと相談・面接会について 3 はむら市民と産業のまつり2023への参加について 4 西多摩ブロック地社協連絡協議会役員研修会について	
令和5年 第3回 評議員会 8月25日 (評議員23名)	—	議事録署名評議員の選任について	—
	報告第6号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会苦情解決に関する規程に基づく第三者委員の任命について	
	報告第7号	令和5年度第1回内部監査の結果について	
	諸報告1	主な事業の実施状況について	
	諸報告2	主な寄付の状況について	
	諸報告3	第35回ふれあい福祉まつりの開催について	
	諸報告4	令和5年度羽村市社協福祉大会について	
	諸報告5	令和5年度羽村市社会福祉協議会団体会員の加入増強月間活動及び会員会費収納状況について	
	諸報告6	令和5年度歳末たすけあい運動募金の実施について	
	その他	1 防災訓練について 2 福祉のしごと相談・面接会について 3 令和5年度赤い羽根共同募金の実施について 4 はむら市民と産業のまつり2023への参加について	

令和5年 第5回 理事会 12月14日 (理事12名) (監事2名)	議案第22号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会虐待等防止委員会設置規程の一部を改正する規程について	原案決定
	議案第23号	令和5年度地域福祉活動推進事業拠点区分第1次資金収支補正予算について	原案同意
	議案第24号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会評議員会の招集について	原案決定
	報告第9号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会表彰規程の一部を改正する規程について	
	報告第10号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会表彰規程実施基準の一部を改正する基準について	
	報告第11号	令和5年度中間監査の結果について	
	報告第12号	会長及び常務理事の職務執行状況について	
	諸報告1	令和6年度事業運営方針及び予算編成方針について	
	諸報告2	令和6年度理事会・評議員会等日程(案)について	
	諸報告3	主な事業の実施状況について	
	諸報告4	令和5年度赤い羽根共同募金の実施結果について	
	諸報告5	第35回ふれあい福祉まつりの開催結果について	
	諸報告6	はむら市民と産業のまつり2023への参加結果について	
	諸報告7	令和5年度羽村市社協福祉大会の開催結果について	
	諸報告8	令和5年度東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会の開催結果について	
	諸報告9	社協ケアサービス実地検査の受検結果について	
	諸報告10	令和5年度財政援助団体等監査の結果について	
	諸報告11	令和5年度生活福祉資金貸付事業調査指導及び同事業業務指導検査の受検結果について	
	その他	1 介護保険事業等拠点区分の状況について 2 福祉のしごと相談・面接会の実施結果について 3 地域における社協PR活動について	

令和5年 第4回 評議員会 12月22日 (評議員24名)	—	議事録署名評議員の選任について	—
	議案第9号	令和5年度地域福祉活動推進事業拠点区分第1次資金収支補正予算について	原案承認
	報告第8号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会虐待等防止委員会設置規程の一部を改正する規程について	
	報告第9号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会表彰規程の一部を改正する規程について	
	報告第10号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会表彰規程実施基準の一部を改正する基準について	
	報告第11号	令和5年度中間監査の結果について	
	諸報告1	令和6年度理事会・評議員会等日程(案)について	
	諸報告2	主な事業の実施状況について	
	諸報告3	令和5年度赤い羽根共同募金の実施結果について	
	諸報告4	第35回ふれあい福祉まつりの開催結果について	
	諸報告5	はむら市民と産業のまつり2023への参加結果について	
	諸報告6	令和5年度羽村市社協福祉大会の開催結果について	
	諸報告7	令和5年度東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会の開催結果について	
	諸報告8	社協ケアサービス実地検査の受検結果について	
	諸報告9	令和5年度財政援助団体等監査の結果について	
諸報告10	令和5年度生活福祉資金貸付事業調査指導及び同事業業務指導検査の受検結果について		
その他	1 福祉のしごと相談・面接会の実施結果について 2 地域における社協PR活動について		
令和6年 第1回 理事会 3月14日 (理事11名) (監事1名)	議案第1号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会職員就業規則の一部を改正する規則について	原案決定
	議案第2号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会臨時職員等就業規程の一部を改正する規程について	原案決定
	議案第3号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会職員被服貸与規程の一部を改正する規程について	原案決定

議案第4号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会 職員の在宅勤務に関する要綱の制定 について	原案決定
議案第5号	羽村市福祉センターで行う障害福祉 事業の契約について	原案決定
議案第6号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会 事務局長の任命について	原案承認
議案第7号	令和5年度地域福祉活動推進事業拠 点区分第2次資金収支補正予算につ いて	原案同意
議案第8号	令和5年度介護保険事業等拠点区分 第2次資金収支補正予算について	原案同意
議案第9号	令和5年度障害福祉サービス事業拠 点区分第2次資金収支補正予算につ いて	原案同意
議案第10号	令和5年度地域生活支援事業等拠点 区分第2次資金収支補正予算につ いて	原案同意
議案第11号	令和6年度社会福祉法人羽村市社会 福祉協議会事業計画について	原案同意
議案第12号	令和6年度社会福祉法人羽村市社会 福祉協議会予算について	原案同意
議案第13号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会 評議員会の招集について	原案決定
報告第1号	令和5年度第2回内部監査の結果について	
報告第2号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会慶弔内規の全 部改正について	
報告第3号	羽村市社会福祉協議会総務課現金等取扱要領の一 部を改正する要領について	
報告第4号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会地域福祉権利 擁護事業の利用料設定に関する要領の一部を改正 する要領について	
諸報告1	令和5年度歳末たすけあい運動募金の結果について	
諸報告2	主な事業の実施状況について	
諸報告3	主な寄付の状況について	
諸報告4	後援及び協賛の承認状況について	

	諸 報 告 5	第26回羽村市民福祉チャリティーゴルフ大会の開催について	
	諸 報 告 6	令和5年度社会福祉協議会会員会費集計について	
	諸 報 告 7	令和6年度職員採用選考結果について	
	そ の 他	1 令和6年度理事会・評議員会等日程（案）について	
令和6年 第1回 評議員会 3月22日 (評議員26名)	—	議事録署名評議員の選任について	—
	議案第1号	令和5年度地域福祉活動推進事業拠点区分第2次資金収支補正予算について	原案承認
	議案第2号	令和5年度介護保険事業等拠点区分第2次資金収支補正予算について	原案承認
	議案第3号	令和5年度障害福祉サービス事業拠点区分第2次資金収支補正予算について	原案承認
	議案第4号	令和5年度地域生活支援事業等拠点区分第2次資金収支補正予算について	原案承認
	議案第5号	令和6年度社会福祉法人羽村市社会福祉協議会事業計画について	原案承認
	議案第6号	令和6年度社会福祉法人羽村市社会福祉協議会予算について	原案承認
	報告第1号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会職員就業規則の一部を改正する規則について	
	報告第2号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会臨時職員等就業規程の一部を改正する規程について	
	報告第3号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会職員被服貸与規程の一部を改正する規程について	
	報告第4号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会職員の在宅勤務に関する要綱の制定について	
	報告第5号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会慶弔内規の全部改正について	
	報告第6号	羽村市社会福祉協議会総務課現金等取扱要領の一部を改正する要領について	
	報告第7号	社会福祉法人羽村市社会福祉協議会地域福祉権利擁護事業の利用料設定に関する要領の一部を改正する要領について	
報告第8号	令和5年度第2回内部監査の結果について		

諸 報 告 1	令和5年度歳末たすけあい運動募金の結果について
諸 報 告 2	主な事業の実施状況について
諸 報 告 3	主な寄付の状況について
諸 報 告 4	後援及び協賛の承認状況について
諸 報 告 5	第26回羽村市民福祉チャリティーゴルフ大会の開催について
諸 報 告 6	令和5年度社会福祉協議会会員会費集計について
そ の 他	1 令和6年度理事会・評議員会等日程について

(2) 三役会の開催状況（4回）

開催日	協議内容
令和5年 5月31日	第2回理事会及び第2回評議員会付議案件について
令和5年 8月 9日	第4回理事会及び第3回評議員会付議案件について
令和5年12月 6日	第5回理事会及び第4回評議員会付議案件について
令和6年 3月 6日	第1回理事会及び第1回評議員会付議案件について

(3) 評議員選任・解任委員会の開催状況（2回）

開催日	協議内容
令和5年 6月 9日	評議員の選任について
令和5年 8月17日	評議員の選任について

2 監査の実施

法人の適正な運営と経理規程に基づく明瞭な会計処理が進められているか監査を受けています。

実施日	区 分	監査者	監査内容
令和5年 5月25日	令和4年度 決算監査	監 事	社会福祉法第45条の18及び定款22条に基づく監査 (令和4年度事業報告、令和4年度決算、財産状況、理事の業務執行状況等について監査)
令和5年 7月25日	令和5年度 第1回内部監査	内部監査 担当理事	経理規程第71条に基づく監査 (令和5年4月1日から6月30日までに執行された各拠点区分の資金収支予算の執行状況等について監査)

令和5年 10月16日	令和5年度 介護保険事業所 実地検査	羽村市	介護保険法第23条及び同法第83条に基づく実地検査（社協ケアサービス（居宅介護支援事業所）に係る実施検査）
令和5年 10月26日	令和5年度 中間監査	監 事	社会福祉法第45条の18及び定款22条に基づく監査 （令和5年4月1日から9月30日までの理事の業務執行状況及び令和5年度上半期事業報告、拠点区分の資金収支予算の執行状況、財産状況等について監査）
令和5年 11月6日	羽村市財政援助 団体等監査	羽村市 監査委員	地方自治法第199条第7項に基づく監査（令和3年度及び令和4年度に交付された助成金に係る出納並びにその他の事務の執行状況について監査）
令和5年 11月15日	令和5年度 生活福祉資金貸 付事業調査指導 及び同事業業務 指導検査	東京都 ・ 社会福祉 法人東京 都社会福 祉協議会	生活福祉資金（総合支援資金）運営要領第10の2、生活福祉資金（福祉資金及び教育支援資金）運営要領第10の2、生活福祉資金（不動産担保型生活資金）運営要領第17の規定による調査指導及び指導検査
令和6年 1月23日	令和5年度 第2回内部監査	内部監査 担当理事	経理規程第71条に基づく監査 （令和5年4月1日から12月31日までに執行された各拠点区分の資金収支予算の執行状況等について監査）

3 理事・監事・評議員等を対象とした研修会の実施と参加

(1) 理事・監事・評議員等研修会

理事、監事及び評議員等による視察研修として、自閉症、発達障害者を対象に独自のプログラムで支援活動を実施している社会福祉法人コロロ学舎の施設見学を実施しました。

*実施日 令和5年7月6日（木）

*会 場 五乃神学園（社会福祉法人コロロ学舎）

*内 容 五乃神学園の施設見学

(2) 西多摩ブロック地社協連絡協議会役員研修会

*実施日 令和5年11月28日（火）

*会 場 プリモホールゆとろぎ

*内 容 テーマ：「市町村社協の法制化40年を迎えて」～これまでを振り返り、これからを考える～

講 師：社会福祉法人 東京都社会福祉協議会

地域福祉部長 森 純一氏

(3) 西多摩ブロック地社協連絡協議会会長・事務局長研修会

*実施日 令和6年1月12日(金)

*会場 プリモホールゆとろぎ

*内容 テーマ:「西多摩ブロックの社会福祉協議会を語り合う」～社協と行政の関係、社協と関係団体との関係について～

講師:社会福祉法人 東京都社会福祉協議会
地域福祉部長 森 純一氏

(4) 区市町村社協会長・役員・事務局長研究協議会

例年、社協の経営者と運営責任者が、社協を取り巻く情勢を踏まえ、今後の事業展開について、研究協議する場として研修会に参加しており、今年度は、「社会福祉協議会らしい若者の支援とは」というテーマで開催されました。

今年度も昨年度に引き続き、新型コロナウイルス感染症の影響からオンライン開催となりました。

*開催日 令和5年9月29日(金)

*内容

・「社会福祉協議会らしい若者の支援とは」
実践報告

社会福祉法人大田区社会福祉協議会

事務局長

中原 賢一氏

地域福祉推進課地域共生担当 主任

武藤 珪一氏

社会福祉法人調布市社会福祉協議会

事務局長

橋本 ゆかり氏

地域福祉推進課子ども若者担当係 係長

坂本 祐樹氏

社会福祉法人千代田区社会福祉協議会

事務局長

歌川 さとみ氏

活動推進課 係長

清水 昌代氏

コーディネーター

日本大学文理学部社会福祉学科 教授

諏訪 徹氏

*参加者 4人(会長、副会長(1人)、常務理事、事務局長)

前年度:5人(会長、副会長(2人)、常務理事、事務局長)

4 組織運営に係る規程等の整備

項目	区分	決定日 (施行日)	概要
社会福祉法人羽村市社会福祉協議会表彰規程の一部改正	規程	令和5年10月2日 (令和5年10月2日)	感謝状贈呈の対象となる者の追加に伴う一部改正
社会福祉法人羽村市社会福祉協議会表彰規程実施基準の一部改正	基準	令和5年10月2日 (令和5年10月2日)	感謝状贈呈の対象となる者の追加に伴う一部改正
社会福祉法人羽村市社会福祉協議会虐待等防止委員会設置規程の一部改正	規程	令和5年12月14日 (令和5年12月14日)	虐待の発生、再発防止のための委員会設置の義務化に伴う一部改正
社会福祉法人羽村市社会福祉協議会慶弔内規の全部改正	内規	令和6年2月21日 (令和6年4月1日)	弔意対象の追加等に伴う一部改正
社会福祉法人羽村市社会福祉協議会地域福祉権利擁護事業の利用料設定に関する要領の一部改正	要領	令和6年2月21日 (令和6年4月1日)	利用料の改定に伴う一部改正
羽村市社会福祉協議会総務課現金等取扱要領の一部改正	要領	令和6年2月28日 (令和6年2月28日)	障害者支援課による小口現金保管等に伴う一部改正
社会福祉法人羽村市社会福祉協議会職員就業規則の一部改正	規則	令和6年3月14日 (令和6年4月1日) (一部令和5年4月1日、 令和5年12月1日)	給与改定等に伴う一部改正
社会福祉法人羽村市社会福祉協議会職員被服貸与規程の一部改正	規程	令和6年3月14日 (令和6年4月1日)	貸与品の見直しに伴う一部改正
社会福祉法人羽村市社会福祉協議会臨時職員等就業規程の一部改正	規程	令和6年3月14日 (令和6年4月1日)	規定の整備に伴う一部改正
社会福祉法人羽村市社会福祉協議会職員の在宅勤務に関する要綱の制定	要綱	令和6年3月14日 (令和6年4月1日)	業務の効率化、ワーク・ライフ・バランス等の推進を図るため制定
自然災害発生時における業務継続計画の策定	計画	令和6年3月29日 (令和6年3月29日)	業務継続に必要な手順等を定める。

新型コロナウイルス感染症等発生時における業務業務継続計画の策定	計画	令和6年3月29日 (令和6年3月29日)	業務継続に必要な手順等を定める。
社会福祉法人羽村市社会福祉協議会感染対策に関する指針の制定	指針	令和6年3月29日 (令和6年3月29日)	B C P (業務継続計画) 策定に伴う制定
社会福祉法人羽村市社会福祉協議会「社協ケアサービス」指定居宅介護支援事業運営規程の一部改正	規程	令和6年3月29日 (令和6年4月1日)	虐待の防止に関する措置の義務化に伴う一部改正
社会福祉法人羽村市社会福祉協議会「社協ケアサービス」指定訪問介護事業及び羽村市介護予防・日常生活支援総合事業運営規程の一部改正	規程	令和6年3月29日 (令和6年4月1日)	虐待の防止に関する措置の義務化に伴う一部改正
社会福祉法人羽村市社会福祉協議会虐待防止のための指針の制定	指針	令和6年3月29日 (令和6年4月1日)	虐待の発生又はその再発の防止を図るため制定

IV 第五次羽村市地域福祉活動計画に基づく推進事業

基本目標1 情報が得やすく、誰もが相談しやすいしくみづくり

1 情報提供の充実

(1) 情報紙の発行

社会福祉協議会の取り組みが分かりやすく伝わり、地域福祉に対する理解が広がるよう、親しみやすい社協だより（併載：小地域ネットワークだより）の充実に努めました。また、市内全戸配布するほか、市内主要公共施設（10施設）に社協だよりを置き、広く市民への情報提供を図りました。

① 社協だよりの発行

号	発行日	ページ数	発行部数	備考
第179号	令和5年7月1日	10ページ	27,440部	市内全戸配布
第180号	令和5年10月1日	10ページ	26,900部	市内全戸配布
第181号	令和6年1月1日	10ページ	26,800部	市内全戸配布
第182号	令和6年4月1日	10ページ	26,800部	市内全戸配布

② 小地域ネットワーク活動だよりの発行（社協だより各号に併載）

社協だより	号	ページ数	掲載内容・団体等
第179号	第79号	2ページ	・五ノ神中ふれあい悠友会 ・間坂第二福祉委員会
第180号	第80号	2ページ	・本町第一ふれあいの会 ・宮地町内会
第181号	第81号	2ページ	・小作本町町内会 ・川崎東町内会
第182号	第82号	2ページ	・UR羽村団地自治会 ・神明台住宅ふれあいの会

※「基本目標3 2福祉ネットワークの推進」に再掲

③ 福祉ボランティア関連情報の発信

社協だよりに福祉ボランティアのページを設け、福祉ボランティア関連情報を発信しました。

号	掲載内容等
第179号	2023夏！体験ボランティアの案内
第180号	2023夏！体験ボランティアの報告
第181号	ファミリー・サポート・センター事業協力会員募集、高齢者等あったかホームヘルプサービス事業協力会員募集、福祉有償運送事業（ふれあいキャリー）運行協力員募集
第182号	令和6年度ボランティア・行事保険加入案内、福祉有償運送事業（ふれあいキャリー）運行協力員募集、高齢者等あったかホームヘルプサービス事業協力会員募集、ファミリー・サポート・センター事業協力会員募集

(2) 社協ガイドブック等の発行

令和5年度の社会福祉協議会の年間事業をまとめた「羽村市社会福祉協議会2023ガイドブック」を発行し、地域福祉活動などのPRに努めました。また、各事業やイベントなどのチラシやパンフレットを作成し、社会福祉協議会の事業の周知を行いました。

<社協ガイドブック発行部数>

発行部数	
本年度	前年度
150部	150部

<主な事業のチラシ等>

- ・社協会員募集案内
- ・第25回チャリティーゴルフ大会開催案内
- ・権利擁護事業の案内 ほか

(3) インターネットによる情報発信

インターネットの即時性を活かしたきめ細かい事業紹介や関係団体の講座・助成制度紹介、当協議会の決算状況、定款の掲載、関連先ホームページへのリンクなど情報提供の充実に努めました。

更新件数		アクセス件数	
本年度	前年度	本年度	前年度
26回	42回	10,341件	14,393件

(4) 情報コーナーの運営

羽村市福祉センター1階ロビーの「情報コーナー」に、社会福祉協議会の活動や地域福祉に関する冊子、パンフレットなどの資料を置き、市民等への情報提供に努めました。

(5) 地域への情報発信

例年、はむら夏まつりや羽村市産業祭に参加し、社会福祉協議会の活動やボランティア活動、会員加入について積極的な情報発信に努めてきましたが、今年度は、はむら夏まつりの要素を一部組み入れた新たなイベントである「はむら市民と産業のまつり2023」に参加しました。

- * 実施日 令和5年11月4日（土）、5日（日）
- * 会場 S&Dスポーツパーク富士見
- * 内容 パネル展示、社協会員の加入促進、ふれあい募金の実施、物品販売 ほか

(6) 声の広報活動の支援

視覚障害のある方に社協だより等の掲載内容を音声で届けるボランティア活動（声のボランティア桑の実・朗読の会ゆうゆう）を市の広報係とともに支援しました。

2 相談支援の充実

(1) ふれあい相談事業の実施（市補助事業）

経験を積んだ専門の相談員によるふれあい相談を実施し、毎日の生活の中

から生まれる悩みの問題解決に向けて支援に努めました。

- * 対象者 市内在住・在勤の市民等
- * 日 時 祝日・年末年始を除く毎週木・金曜日 午前10時～午後4時
- * 相談員 2人（各日1人）
- * 内 容 隣近所のトラブル、相続・遺言、結婚・離婚問題、金銭問題、育児、子どもの悩みなど ※相談料無料

年度	実施日数	延相談件数
本年度	93日	389件
前年度	97日	337件

(2) 地域活動支援センター I 型事業あおばによる相談支援（市受託事業）

障害者が地域において自立した生活を営むことができるよう、情報提供や相談など家族への支援を行いました。また、障害者のためのパソコン講習会を開催するなど、障害者の地域生活の充実や社会参加を支援しました。

<相談支援業務>

① 相談者数（延人数）※集計方法変更

障害別区分	本年度（延人数）	前年度（実人数）
身体障害	257人	22人
知的障害	239人	47人
精神障害	282人	20人
その他	2人	0人
相談者 計	780人	89人

② 相談内容

支援区分	本年度	前年度
福祉サービスの利用に関する支援	705件	957件
障害や病状の理解に関する支援	1件	1件
健康・医療に関する支援	150件	173件
不安の解消・情緒安定に関する支援	188件	163件
保育・教育に関する支援	0件	7件
家族関係・人間関係に関する支援	6件	97件
家計・経済に関する支援	1件	30件
生活技術に関する支援	6件	61件
就労に関する支援	13件	2件
社会参加・余暇活動に関する支援	6件	2件
権利擁護に関する支援	0件	10件
その他	14件	0件
支援件数 計	1,090件	1,503件

< 講習会事業 >

- * 内 容 パソコン講習会
- * 対 象 市内在住の障害者

年度	回数	受講人数	延人数	実施日
本年度	12回	5人	43人	原則毎月第3又は第4土曜日
前年度	11回	7人	59人	原則毎月第3又は第4土曜日

(3) ピアカウンセラーによる相談支援（市受託事業）

障害者やその理解者（ピアカウンセラー）による障害者への情報提供や悩み事への相談支援を行いました。

- ① 身体障害者 令和4年度で終了
- ② 精神障害者 毎月第4火曜日

年度	身体障害		精神障害	
	実施日数	延相談件数	実施日数	延相談件数
本年度	—	—	12日	7件
前年度	11日	0件	12日	4件

(4) 障害者支援のための学習会の開催

地域の障害者支援に携わる事業者や関係者を対象に、支援の中で直面する問題について講演会を開催し、課題や情報を共有することで、地域での支援や連携の強化を図りました。

- * 実施日 令和6年2月14日（水）
- * 会 場 羽村市福祉センター 大会議室
- * 内 容 「障害者施設で求められる接遇とマナー」
- * 講 師 蜂谷 英津子氏（HOTシステム株式会社代表取締役）
- * 参加者 42名

(5) 福祉サービス総合支援事業による相談支援（市受託事業）

東京都が推進する福祉サービス総合支援事業を市から受託し、利用援助、相談、弁護士による福祉（権利擁護等）法律相談などの実施を通じ、福祉サービスを安心して選択し利用できるよう、総合的な相談支援の充実に努めました。

※詳細は「基本目標4 3 権利擁護事業の推進」に記載のとおり

(6) 地域福祉コーディネーターの検討

国が推進する地域福祉コーディネーターについて、他市の状況や羽村市における効果等を検証するため情報収集に努めました。

基本目標2 誰もが地域課題を「我が事」と捉え、活動しやすい環境づくり

1 福祉への理解促進と担い手の育成

(1) 地域福祉推進のための講演会・講座等の実施

① 小地域ネットワーク活動団体連絡協議会研修会の開催

小地域ネットワーク活動団体連絡協議会とその関係者を対象に講演会を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止としました。

※「基本目標3 2 福祉ネットワークの推進」に再掲

② 羽村市社協福祉大会との合同講演会の開催

小地域ネットワーク活動団体連絡協議会とその関係者、羽村市社協福祉大会の参加者を対象に合同講演会を開催しました。

* 実施日 令和5年11月18日（土）

* 会場 プリモホールゆとろぎ 小ホール

* 演題 アフターコロナの地域活動

* 講師 室田 信一氏（東京都立大学人文社会学部准教授）

※「基本目標3 2福祉ネットワークの推進」及び「基本目標5 1関係機関との連携、地域に密着した取り組みの推進」に再掲

(2) 福祉ボランティア・地域福祉活動推進のための講演会・講座等の実施

ボランティア団体などと連携し、ボランティアや地域福祉活動への理解を深め、その活動を始めるきっかけとなる入門講座や福祉活動の活性化・人材育成につながる講演会、講座などを実施しました。

	講習会名		実施日	回数	受講者数	協力団体
1	手話講習会	初級	7/6 ～1/25	全25回	10人	羽村市ろう者協会 羽村手話サークル
		中級	7/5 ～1/17	全25回	15人	羽村市ろう者協会 羽村手話サークル 夜の会
2	傾聴ボランティア 養成講座		9/7 ～10/5	全5回	7人	羽村市傾聴ボラン ティア糸でんわ

(3) 地域へ出向いての活動

地域住民、団体、学校などが行う車いす、アイマスク、高齢者疑似体験などの講座開催をボランティア団体の協力を得て支援しました。また、町内会・自治会、小地域ネットワーク活動団体などへ職員が出向いた座談会などを開催するための検討を行い、地域課題についての情報交換や地域福祉活動の支援などの充実に努めました。

※「Ⅱ重点事業 2地域へ出向いての活動の実施」に再掲

(4) ボランティア体験事業の実施

ボランティアに対する関心と理解を深め、市民活動やボランティア活動につなげるため、市内の福祉施設等の協力を得て、ボランティア活動が体験できる「夏！体験ボランティア事業」について、対面プログラムとリモートプログラムを実施しました。

① 2023夏！体験ボランティア参加者説明会

* 実施日 令和5年7月22日（土）

* 内容 概要・注意事項説明、ボランティアについて

* 参加者 55人

② 2023夏！体験ボランティア（対面プログラム）

* 実施期間 令和5年7月24日（月）～9月8日（金）

＊ 実施状況

年度	協力 施設等	プログラ ム数	参加者数	中学生 以下	高校生・ 大学生等	社会人等
本年度	37件	30件	91件	68人	16人	7人
前年度	26件	30件	72件	61人	10人	1人

③ 2023夏！体験ボランティア（リモートプログラム）

＊ 参加者 11人（前年度：9人）

＊ 寄付物品数 248点（前年度：107点）

＊ 実施日期間 令和5年7月24日（月）～9月8日（金）

＊ 実施状況

活動内容	本年度	前年度
作って届けよう！～ウエス～	－	1人
作って届けよう！～おりがみ～	11人	6人
書いて届けよう！～メッセージカード～	0人	2人

(5) 障害者施設ボランティア受け入れ事業の実施

市から受託している障害福祉サービス事業等の運営において、創作活動事業の講師や外出事業の介助等にボランティアの方々の協力をいただき、障害者への理解や支援への気運の醸成に努めました。

事業名	内容	本年度		前年度	
		回数	備考	回数	備考
いちよう	作業補助	6回	個人（5人）	0回	個人（0人）
	行事協力	2回	個人（2人）	2回	個人（4人）
さくら	外出介助	3回	団体（1団体）	2回	団体（1団体）
	行事協力	0回	個人（0人）	0回	個人（0人）
あおば	創作活動 （書道講師）	12回	個人（1人）	0回	個人（0人）

(6) 実習生受け入れ事業の実施

社会福祉士などの資格取得や福祉職場での就業を希望する実習生を受け入れ、将来の福祉を担う人材の養成を支援しました。

＊ 社会福祉士実習 1人

＊ 介護福祉士実習 1人

2 ボランティア・地域福祉活動の促進と支援

(1) 福祉ボランティア団体への支援

福祉ボランティア登録団体に対し、活動費の一部助成や活動場所の提供、資機材の貸出し、登録ボランティア団体活動に係る保険加入、登録団体情報の社協だより掲載など様々な面から支援しました。また、市民が安心してボランティア活動ができるよう、東京都社会福祉協議会が行っているボランティア保険・行事保険の加入受付を行いました。

① 登録ボランティア団体の登録状況

本年度登録団体数	前年度末登録団体数
40団体	42団体

② 登録ボランティア団体活動費の一部助成

年度	申請団体数	交付団体数	助成金総額
本年度	18団体	18団体	170,000円
前年度	15団体	15団体	155,000円

③ ボランティア・行事保険加入手続き状況

区分	本年度件数	前年度件数
ボランティア保険	447件	387件
行事保険	1,975件	1,513件

(2) 福祉ボランティア・地域福祉活動団体の情報提供

地域福祉活動活性化のため、ホームページによるボランティア情報の提供方法について引き続き検討しました。また、福祉ボランティアや地域福祉活動団体と福祉施設などの受入れ側とのコーディネートを行いました。

① 福祉ボランティア相談・支援状況

内訳	本年度件数	前年度件数
相談及び情報提供	30件	12件
ボランティアの要請	5件	8件

② 福祉ボランティアコーディネート状況

区分	項目	本年度	前年度	依頼内容
在宅高齢者・ 障害者協力	要請件数	1件	0件	本年度実績なし
	派遣件数	0件	0件	
	延派遣日数	0日	0日	
	延派遣人数	0人	0人	
障害者団体 協力	要請件数	0件	0件	本年度実績なし
	派遣件数	0件	0件	
	延派遣日数	0日	0日	
	延派遣人数	0人	0人	
福祉施設事業 協力	要請件数	0件	0件	本年度実績なし
	派遣件数	0件	0件	
	延派遣日数	0日	0日	
	延派遣人数	0人	0人	
社協事業協力	要請件数	2件	3件	ふれあい福祉まつりなど社協事業及びボランティア講習会への協力
	派遣件数	2件	3件	
	延派遣日数	7日	8日	
	延派遣人数	177人	161人	
その他	要請件数	2件	5件	学校適応指導教室へのボランティア派遣、小学校への出前講座
	派遣件数	2件	5件	
	延派遣日数	2日	5日	
	延派遣人数	7人	26人	

(3) 当事者団体の自主活動（セルフヘルプ）等の支援

- ① 障害者やその家族でつくる登録福祉当事者団体に対し、自主活動費の一部助成や活動場所の提供、資機材の貸出し、団体情報の社協だより掲載などによる支援の充実を図りました。

年度	登録団体数	助成金交付団体数	助成金額
本年度	15団体	10団体	101,000円
前年度	15団体	9団体	82,000円

- ② 羽村市ひとり親寡婦福祉協議会の活動費の一部を助成し、団体の運営が円滑に行われるよう支援しました。

年度	助成額
本年度	30,000円
前年度	30,000円

(4) 後援・協賛による地域福祉活動の支援

市内及び周辺地域で開催される地域福祉を目的とした事業の後援などにより地域福祉活動を支援しました。

また、第42回羽村市高齢者レクリエーションのつどい（市主催事業）に協賛しました。

年度	後援承認	協賛承認	合計
本年度	12件	1件	13件
前年度	4件	0件	4件

第42回羽村市高齢者レクリエーションのつどい

- * 実施日 令和5年6月22日（木）
- * 会場 S&Dスポーツアリーナ羽村
- * 参加者 373人（ボランティア、職員を含む）

基本目標3 支え合いと助け合いの地域づくり

1 居場所・交流機会の拡充

(1) サロン活動の支援

地域の中で仲間づくりや世代を越えた交流を日常的に行い、人と人を結ぶ「ふれあいサロン」の活動場所の提供、使用済切手・テレホンカード収集の支援、資料の提供等を行いました。

(2) 障害者スポーツ・レクリエーションのつどいの開催（市共催事業）

例年、障害者とその家族の心のリフレッシュを図るとともに、ボランティアや関係者との交流、障害福祉に対する理解促進を図るため、市との共催により障害者スポーツ・レクリエーションのつどいを開催しました。

- * 事業名 第43回羽村市障害者スポーツ・レクリエーションのつどい
- * 実施日 令和5年6月25日（日）
- * 会場 S&Dスポーツアリーナ羽村
- * 参加者 210人（ボランティア、職員を含む）※令和元年度：568人

2 福祉ネットワークの推進

(1) 小地域ネットワーク活動の推進（市補助事業）

地域の中で孤立することなく、安心して暮らしていけるよう、各町内会・自治会の区域を単位として住民が交流し、見守りや声かけによって支え合う小地域ネットワーク活動を支援しました。なお、小地域ネットワーク活動団体連絡協議会の開催は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止しました。

① 小地域ネットワーク活動団体への支援（市補助事業）

* 運営費の助成 1団体あたり10万6千円×35団体 ※4団体休止中

* 情報の提供その他

② 備品・機材等の貸出し

地域福祉活動に必要な備品などを貸出し、地域活動の活性化を図りました。

③ 地域福祉活動団体への印刷機の提供支援

羽村市福祉センターロビーに設置した高速カラー印刷機を地域福祉活動団体に提供し、地域福祉活動に必要な広報の印刷などを支援しました。

年度	延利用団体数 (延利用回数)	利用印刷枚数 (片面換算)	利用料収入額
本年度	354団体 (741回)	228,541枚	348,057円
前年度	335団体 (656回)	209,195枚	331,814円

④ 小地域ネットワーク活動団体連絡協議会研修会の開催

小地域ネットワーク活動団体連絡協議会とその関係者を対象に講演会を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止としました。

⑤ 小地域ネットワーク活動だよりの発行

小地域ネットワーク活動団体の活動内容の紹介等を社協だより各号に併載しました。

※「基本目標 1 1 情報提供充実」に再掲

⑥ 羽村市社協福祉大会との合同講演会の開催

小地域ネットワーク活動団体連絡協議会とその関係者、羽村市社協福祉大会の参加者を対象に合同講演会を開催しました。

* 実施日 令和5年11月18日（土）

* 会場 プリモホールゆとろぎ 小ホール

* 演題 アフターコロナの地域活動

* 講師 室田 信一氏（東京都立大学人文社会学部准教授）

※「基本目標 2 1 福祉への理解促進と担い手の育成」及び「基本目標 5 1 関係機関との連携、地域に密着した取り組みの推進」に再掲

(2) 民生委員活動等との連携

地域のふれあいや見守り機能の充実を図るため、民生委員・児童委員や友愛訪問員が小地域ネットワーク活動団体と連携できるように市へ働きかけました。

(3) 地域における社会福祉法人の連携

市内の社会福祉法人で構成する「羽村市社会福祉法人連絡会」については、内容検討に留まり開催することができませんでした。

3 見守り体制の推進と災害時の支援

(1) 見守り活動の推進

地域のひとり暮らし高齢者や障害者、ひとり親家庭など、支援を必要としている人への見守りや安否確認を行う小地域ネットワーク活動を推進しました。

(2) 災害時要援護者等への支援

社会福祉協議会の全国ネットワークを通じて、各地で発生する災害時の情報などの収集・支援を行いました。また、東京都社会福祉協議会と締結した災害時相互支援協定、羽村市と締結した災害時協力協定、羽村市ボランティア連絡協議会と締結したボランティア派遣に係る覚書及び羽村市防災計画に基づき、関係機関と連携して災害発生時への取り組みを進めました。

- ① 羽村市と締結した災害に関する支援協定に基づいて、ボランティア連絡協議会、東京都社会福祉協議会と連携し、市の災害ボランティアセンターの運営について検討しました。
- ② 羽村市福祉センターの防災体制や市が設置する福祉避難所の運営支援などについて検討しました。
- ③ 羽村市福祉センターの防災体制や市が設置する福祉避難所の運営支援を想定し、社協独自の訓練を行いました。
- ④ 羽村市福祉センター消防計画に基づく訓練の実施

＊ 部分訓練（障害者支援課 3 事業合同避難訓練）の実施

< 1 回目 >

実施日 令和 5 年 6 月 23 日（金）

場 所 羽村市福祉センター

参加者 75 人（障害者支援課利用者、職員）

< 2 回目 >

実施日 令和 5 年 11 月 14 日（火）

場 所 羽村市福祉センター

参加者 76 人（障害者支援課利用者、職員）

＊ 防災訓練等の実施

羽村市総合防災訓練と同様の想定により、羽村市福祉センター消防計画に基づく羽村市社協防災訓練を実施しました。

< 係長以上図上訓練 >

実施日 令和 5 年 9 月 1 日（金）

場 所 羽村市福祉センター

参加者 事務局長（防火総括管理者）、総務課長（防火管理者）、障害者支援課長、総務係長、地域福祉係長、施設支援係長

< 羽村社協防災訓練 >

実施日 令和 5 年 9 月 3 日（日）

場 所 羽村市福祉センター

参加者 29 人（職員 17 人、臨時職員 5 人、市職員 5 人、一般市民（障害者等） 2 人）

基本目標 4 一人ひとりに寄り添う支援体制づくり

1 福祉サービスの提供

(1) 福祉機器貸出し事業の運営

在宅で生活する要介護高齢者、障害者などの社会福祉協議会会員に対し、一時的に必要な福祉機器（車いす、介護用ベッド）を貸出しました。

年度	車いす	介護用ベッド
本年度	70件	1件
前年度	89件	1件

(2) 居宅介護支援事業の運営

羽村市の指定事業者として、介護保険に基づく居宅介護支援事業を実施し、契約などに基づいてサービスを提供しました。介護支援専門員（ケアマネジャー）が要介護者等の生活環境・心身の状態等を把握したうえで、本人の人権、尊厳を尊重し、本人の選択を基本とした介護計画（ケアプラン）を作成しました。また、その他の介護に関する専門的な相談、サービス提供事業者と行政との調整などを行いました。

項目	本年度	前年度
居宅サービス計画書作成	621件	636件
介護認定調査受託	54件	53件

(3) 訪問介護事業等の運営

東京都並びに羽村市の指定事業者として、介護保険に基づく身体介護や生活援助などの訪問介護サービス事業等を運営しました。また、障害福祉サービス事業として、ホームヘルパーなどを派遣し、障害者等への居宅介護サービスや同行援護、移動支援のサービスを提供しました。

① 訪問介護事業等

要介護状態であっても、可能な限り自立した生活を送れるよう、訪問介護（ホームヘルプ）を希望される方に訪問介護員（ヘルパー）を派遣し、身体介護（食事・排泄・衣服の着脱・入浴（身体の清拭・洗髪など）、通院などの介助ほか）や生活援助（調理、衣服の洗濯・補修、住居の清掃・整理整頓、生活必需品の買い物、関連機関との連絡ほか）を行いました。

* 訪問介護（要介護1～5）

年度	ヘルパー登録数	利用者数	派遣回数	利用時間
本年度	16人	24人	1,334回	1,435時間35分
前年度	14人	28人	1,477回	1,599時間10分

* 羽村市介護予防・日常生活支援サービス事業（要支援1・2、利用対象者）

・訪問型サービス I

年度	ヘルパー登録数	利用者数	派遣回数	利用時間
本年度	16人	6人	462回	414時間40分
前年度	14人	6人	310回	302時間00分

・訪問型サービスⅡ

年度	ヘルパー登録数	利用者数	派遣回数	利用時間
本年度	16人	17人	757回	570時間10分
前年度	14人	20人	770回	603時間15分

* 社協家事サポート（市受託事業）

一定の研修を修了した地域ボランティア（家事サポーター）の力を活用し、支援の必要な高齢者を地域で支えるため、日常生活に必要な家事援助を行いました。

年度	家事サポーター登録数	利用者数	派遣回数	利用時間
本年度	22人	3人	61回	61時間00分
前年度	24人	0人	0回	0時間00分

② 障害福祉サービス事業等

障害者（身体障害者・知的障害者）及び障害児への訪問介護員（ヘルパー）の派遣を行いました。実施にあたっては、羽村市、地域の保健・医療・福祉サービス機関との連携を図りながら、総合的なサービスに努めました。また、同行援護や移動支援などのサービスを提供しました。

年度	ヘルパー登録数	障害福祉サービス事業			地域生活支援事業		
		利用者数	派遣回数	利用時間	利用者数	派遣回数	利用時間
本年度	12人	10人	907回	842時間55分	7人	16回	25時間30分
前年度	12人	7人	1,093回	1,035時間55分	7人	11回	19時間30分

(4) 生活福祉資金貸付事業等の運営（東社協受託事業）

低所得世帯、障害者や要援護高齢者のいる世帯の生活の安定と経済的自立を図るため、ハローワークや東京都、羽村市等関係機関と連携し、東京都社会福祉協議会が行う生活福祉資金、緊急小口資金、総合支援資金、不動産担保型生活資金、要保護世帯向け不動産担保型生活資金、臨時特例つなぎ資金などの貸付事業の周知・受付を行うとともに、民生委員の協力を得て世帯の経済的自立に向け指導援助を行いました。

区分	本年度			前年度		
	貸付人数	貸付件数	貸付額	貸付人数	貸付件数	貸付額
生活福祉資金	15人	22件	17,599,000円	13人	20件	16,337,500円
緊急小口資金	3人	3件	249,000円	2人	2件	165,000円
総合支援資金	0人	0件	0円	0人	0件	0円
合計	18人	25件	17,848,000円	15人	22件	16,502,500円

(5) 生活福祉資金特例貸付事業等の運営（東社協受託事業）

令和2年3月25日から令和4年9月30日まで行った「新型コロナウイルス感染症の影響による休業等による福祉資金緊急小口資金及び総合支援資金（特例貸付）」貸付について、令和5年度は償還に伴う問い合わせへの対応等を行いました。

* 本年度相談件数：88件（前年度416件）

(6) ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業の運営（東社協受託事業）

ひとり親家庭の親に対し、就職に有利な資格取得により世帯の自立の促進を図るため、養成機関への入学時と修了時に必要な資金貸付の相談・申請受付などを行っています。

本年度			前年度		
相談件数	申請件数	貸付額	相談件数	申請件数	貸付額
0件	0件	0円	2件	1件	500,000円

(7) 緊急生活援護資金貸付事業の運営

社協独自の制度として、低所得世帯で緊急な出費を要する市民に、一時的な生活費を貸付け、民生委員の協力を得て経済的自立に向けた指導援助を行います。本年度の貸付はありませんでした。

① 貸付状況

本年度		前年度	
貸付件数	貸付金額	貸付件数	貸付金額
0件	0円	0件	0円

② 償還状況

年度	償還額			未償還額		
	当年度貸付分	過年度貸付分	合計	当年度貸付分	過年度貸付分	合計
本年度	0円	0円	0円	0円	606,938円	606,938円
前年度	0円	20,000円	20,000円	0円	606,938円	606,938円

(8) 受験生チャレンジ支援貸付事業の運営（市受託事業）

高校や大学の受験に要する学習塾の費用や受験料を一定の所得以下の世帯に貸付ける受験生チャレンジ支援貸付事業の相談・申請受付などを行いました。

年度	相談	申請	貸付額	免除申請
本年度	498件	77件	8,595,900円	65件
前年度	426件	67件	6,726,600円	51件

(9) 障害者就労継続支援B型事業いちょうの運営（市受託事業）

障害者総合支援法に基づく障害者の日中活動を支援するための非雇用型の事業として、一般就労が困難な障害者に対し福祉的就労の機会を提供し、生産活動その他の活動の機会を通じ、社会生活及び能力の向上のために必要な訓練などを行いました。

年度	定員	在籍者数	開所日数	延利用者数
本年度	35人	34人	243日	7,237人
前年度	35人	33人	243日	6,837人

① 生産活動

受託作業				自主作業等	
ベアリング加工	電気部品加工	絵馬・灯籠製作	その他	資源回収	喫茶
4,486,842円	7,963円	107,400円	100,850円	507,394円	415,350円
合計				5,625,799円	

② 生活訓練支援

生産活動や日常訓練を通じて、身辺処理能力、社会性が養われるよう自立に向けた支援を行いました。

③ 給食支援

* 給食提供数 243回（延7,159食）

* 給食会議 12回

④ 保護者会等

* 保護者会 2回

* 個別面談 2回

(10) 障害者生活介護事業さくらの運営（市受託事業）

障害者総合支援法に基づく障害者の日中活動を支援するための事業として、常時介護を要する障害者が自立した日常生活・社会生活を営むことができるよう、作業的訓練（生産活動の機会）、日常生活訓練、創作的活動、食事又は排泄などの介護、その他の支援を通じて、日々の健康を維持しながら生活機能の向上のために必要な支援を行いました。

年度	定員	在籍者数	開所日数	延利用者数
本年度	19人	12人	243日	2,151人
前年度	19人	13人	243日	2,177人

① 生産活動

自主作業等			合計
フキン加工	資源回収	その他	
703,580円	363,708円	54,181円	1,121,469円

② 機能回復訓練

理学療法士により、個々の障害にあった機能回復訓練を行いました。

③ 生活訓練支援

生産活動や日常訓練の体験を通じて、身辺処理能力、社会性が養われるよう自立に向けた支援を行いました。

④ 給食支援

* 給食提供数 243回（延2,128食）

* 給食会議 12回

⑤ 保護者会

* 保護者会 2回

* 個別面談 2回

(11) 地域活動支援センター I 型事業あおばの運営（市受託事業）

障害者が地域において充実した社会生活を営むことができるよう、創作的活動、機能訓練、社会適応訓練、入浴などの各種サービスを提供しました。また障害者の自立と社会参加の促進、身体機能の維持向上を図るとともに、生活上の課題解決に向けて支援しました。

年度	1日あたりの定員	登録者数	開所日数	延利用者数
本年度	15人	17人	232日	1,308人
前年度	15人	16人	231日	1,496人

① 機能訓練

作業療法士及び理学療法士が、利用者の障害や疾病の内容、進行の状況などを総合的に判断し、利用者一人ひとりに適した訓練プログラムを作成し実施しました。

- * 作業療法 23回
- * 理学療法 23回

② 社会適応訓練

言語療法や外出訓練等を通して、コミュニケーション能力や社会適応能力の向上を図りました。

- * 言語療法 12回
- * 外出訓練等 17回

③ 創作的活動事業

利用者一人ひとりの障害の内容や能力に応じ、手芸、工作、絵画及び書道等の活動援助及び作業等を行いました。

④ 給食サービス

- * 給食提供数 231回（1,200食）

⑤ 入浴サービス

家庭での入浴が困難な方に、特殊浴槽を使用した入浴介助を行いました。

- * 実施日数 243日（延利用者649人）※前年度 243日（延利用者749人）

年度・区分	本年度		前年度	
	あおば	市入浴サービス	あおば	市入浴サービス
定員	15人	—	15人	—
登録者数	17人	5人	16人	7人
開所日数	231日	243日	231日	243日
延利用回数	367人	282人	448人	301人

(12) 特定相談支援事業あおばの運営

障害福祉サービスを利用する障害者が適切な支援を受けられるよう、本人の意思を尊重したサービス等利用計画（ケアプラン）を作成するとともに、サービス支給決定後のモニタリングを行いました。

項目	本年度	前年度
サービス利用支援（計画作成）	35件	52件
継続サービス利用支援（モニタリング）	181件	145件

(13) 手話通訳者派遣事業の運営（市受託事業）

聴覚及び言語障害者が、家庭や社会での生活を円滑に営むことができるよう、支援が必要な場合に手話通訳者を派遣し、地域福祉を推進しました。

年度	手話通訳者	利用者数	延派遣回数	延派遣時間
本年度	登録者 5人	5人(登録32人)	30回	43.0時間
前年度	登録者 5人	7人(登録34人)	44回	76.0時間

(14) 虐待の防止及び身体拘束等の適正化

① 虐待等防止委員会

高齢者及び障害者に提供するサービスにおいて、利用者の生活と自立を妨げることなく虐待の防止を図るための虐待等防止委員会を開催しました。

* 実施日 令和6年3月21日（木）

* 会場 羽村市福祉センター 中会議室

* 主な議題 虐待等防止委員会設置規程の一部改正について ほか

② 研修

* 実施日 令和5年9月13日（水）

* 会場 羽村市福祉センター 大会議室

* 演題 身体拘束・虐待防止～利用者をも自分と変わらぬひとりの「人」として～

* 講師 平野 裕子氏（(株)メディカル・プラネット教育研修課専任講師）

③ 虐待防止のための指針

高齢者及び障害者に提供するサービスにおいて、虐待の発生又はその再発を防止するため、令和6年3月29日に「社会福祉法人羽村市社会福祉協議会虐待防止のための指針」を定めました。

2 住民参加型サービスの充実

(1) 高齢者等あったかホームヘルプサービス事業の運営

高齢者や障害者（児）とその家族、ひとり親家庭の方々が安心して在宅生活を継続できるよう、高齢者等あったかホームヘルプサービスを、会員制度により運営しました。また、研修等、協力会員の支援や、他の機関・制度との連携により事業の充実を図りました。

年度	利用会員	協力会員	延利用人数	延利用回数	延利用時間
本年度	135人	134人	220人	767回	1050.0時間
前年度	132人	131人	197人	705回	994.5時間

(2) 福祉有償運送事業（ふれあいキャリー）の運営（市補助事業）

市内在住の公共交通機関の利用が困難な障害者等や要援護高齢者の日常生活における外出を支援し、自立と社会参加を促進するため、運転ボランティア（運行協力員）の協力により、福祉車両3台を使用して福祉有償運送（ふれあいキャリー）サービスを提供しました。なお、運行に際しては、協力員との意見交換や安全運転等の講演会に参加することにより運行協力員の技能向上を図るとともに、事故の未然防止に努め安全な運行を図りました。

なお、運行協力員連絡会は、新型コロナウイルス感染症の影響により中止としました。

項目	本年度	前年度
利用登録者数	78人	60人
運行協力員登録者数	12人	12人
運行日数	304日	300日
延運行回数	896回	858回
延利用者数	896人	858人
講習会等の実施	交通安全講習会 2回	交通安全講習会 0回
	普通救命講習会 1回	普通救命講習会 1回
	運行協力員連絡会議 0回	運行協力員連絡会議 0回

(3) ファミリー・サポート・センター事業の運営（市受託事業）

育児の援助に協力できる方（協力会員）と育児の援助を希望する方（利用会員）とで構成する会員組織により、保育施設等の送迎や子どもの預かり等を行い、地域における子育てを支援しました。また、研修等、協力会員の支援や他の機関・制度との連携を進め、事業の充実に努めました。

① 利用状況

年度	登録利用会員	登録協力会員	利用件数
本年度	132人	64人	437件
前年度	150人	67人	499件

② 研修会の実施

<第1回>

- * 実施日 令和5年11月7日（火）、8日（水）
- * 会場 羽村市福祉センター 大会議室
- * 内容 普通救命講習会
講師 公益財団法人東京防災救急協会
- * 参加者 協力会員13人

<第2回>

- * 実施日 令和5年11月16日（木）
- * 会場 羽村市福祉センター 大会議室
- * 内容 ほっとファミリー（養育家庭）体験発表会
講師 愛恵会乳児院 石塚氏、養育里親当事者
- * 主催 羽村市子ども家庭支援センター、立川児童相談所、愛恵会乳児院
- * 参加者 協力会員8人

<第3回>

- * 実施日 令和5年11月22日（水）
- * 会場 羽村市コミュニティセンターホール
- * 内容 子ども人権を守るために～コロナ禍を振り返り考える～
講師 北田 真理氏（杏林大学総合政策学部准教授）
- * 参加者 協力会員6人

<第4回>

- * 実施日 令和5年12月5日(水)
- * 会場 羽村市福祉センター 大会議室
- * 内容 ペーパーアートでクリスマスリース作り
講師 横塚 智子氏(一般社団法人日本ペーパーアート協会)
- * 参加者 協力会員11人

<第5回>

- * 実施日 令和6年2月21日(水)
- * 会場 プリモホールゆとろぎ 小ホール
- * 内容 羽村市ヤングケアラー支援講演会
演題 子どもが子どもとして暮らせるために～ヤングケアラーの他機関支援について考える～
講師 堀越 栄子氏(特定非営利活動法人さいたまNPOセンター代表理事)
山下 のぞみ氏(リオン西多摩きょうだい会)
- * 参加者 協力会員7人

<第6回>

- * 実施日 令和6年3月1日(金)
- * 会場 羽村市福祉センター 大会議室
- * 内容 研修会、会員交流会
演題 守ろう!交通ルール～安全に活動を行うために～
講師 福生警察署交通総務係
- * 参加者 協力会員9人、非会員1人

3 権利擁護事業の推進

(1) 福祉サービス総合支援事業等の運営(市受託事業)

東京都が推進する福祉サービス総合支援事業を市から受託し、利用援助、相談、弁護士による福祉(権利擁護等)法律相談などの実施を通じ、福祉サービスにおける苦情対応、判断能力が不十分な方の権利擁護相談などを行い、安心して福祉サービスが利用できるよう総合的に支援しました。また、弁護士による苦情などの専門相談などを行いました。

① 利用者サポート

内訳	本年度	前年度
福祉サービス利用に際しての苦情対応	0件	0件
判断能力の不十分な方の権利擁護相談	2件	0件
成年後見制度の利用相談	146件	12件
その他福祉サービス利用に関する専門的な相談	172件	283件

② 福祉サービス利用援助

内訳	本年度	前年度
日常生活自立支援事業（地域福祉権利擁護事業により実施する）契約件数	17件	22件
要支援・要介護高齢者及び身体障害者に対する福祉サービス利用援助事業の対象拡大件数	1件	1件

- ③ 弁護士による福祉（権利擁護等）法律相談（苦情対応専門相談含む）
 高齢者や障害者などで、判断能力の不十分な方の権利擁護相談や福祉サービス利用の苦情など専門的な相談に弁護士が応じました。

* 相談日：毎月第3水曜日 午後1時30分～午後4時30分（予約制）

* 内容：成年後見制度、財産管理、権利侵害、福祉サービスを利用した際の苦情など

区分	項目	本年度		前年度	
		内訳	相談実数	内訳	相談実数
高齢者	成年後見	6件	13件	3件	10件
	権利擁護	0件		0件	
	苦情対応	0件		0件	
	その他	7件		7件	
障害者	成年後見	1件	4件	2件	5件
	権利擁護	0件		0件	
	苦情対応	0件		0件	
	その他	3件		3件	

(2) 地域福祉権利擁護事業の運営（東社協受託事業）

東京都社会福祉協議会から地域福祉権利擁護事業を受託し、認知症や障害などにより、判断能力が不十分な市民に対して、羽村市地域包括支援センター等の関係機関と連携し、成年後見制度と調整を図りながら福祉サービス利用援助や日常的な金銭管理などの支援を行いました。

① 契約内容別件数

年度	福祉サービス利用援助	日常的な金銭管理	書類等の預かり
本年度	17件	15件	3件
前年度	22件	19件	4件

② 問合せ・相談援助件数

年度	認知症高齢者	知的障害者等	精神障害者等	不明・その他
本年度	789件	201件	306件	179件
前年度	803件	368件	233件	185件

(3) 成年後見活用あんしん生活創造事業の運営（市受託事業）

羽村市から受託した本事業について、市と連携を図りながら、後見人のサポート、地域ネットワークの活用、運営委員会の開催などの事業について推進しました。

① 相談援助件数

相談内容	本年度	前年度
法定後見制度に関する相談	264件	114件
任意後見制度に関する相談	14件	18件
申立て手続き支援	107件	122件
後見人候補者の紹介	75件	115件
ケース会議の開催	1件	1件
家庭裁判所への同行	0件	1件
その他の支援	149件	130件
成年後見人等の支援	28件	15件

② 講演会・学習会の実施

実施日	内容	参加者
令和6年1月29日（月）	演題：創作落語で学ぶ遺言・相続と成年後見制度 講師：生島 清身氏 （行政書士・社会人落語家）	35人

③ 親族のための専門相談の実施

実施日	相談員	相談件数
令和6年2月3日（土）	司法書士	2件

④ 運営委員会の開催

会議	実施日	内容
第1回	令和5年6月30日（金）	①令和4年度事業報告について ②令和5年度取組状況について ③支援検討会議準備会について ④情報交換 等
第2回	令和6年3月19日（火）	①令和5年度取組状況について ②令和6年度事業計画（案） ③支援検討会議について ④情報交換 等

⑤ 成年後見活用あんしん生活創造事業支援検討会議準備会の開催

会議	実施日	内容
第1回	令和5年8月2日	①国及び東京都の状況 ②西多摩地域の状況 ③羽村市の状況
第2回	令和5年8月30日	①第1回支援検討会議準備会について（報告） ②「成年後見制度等の運営に係る支援検討会議等についての調査」結果について ③羽村市における支援検討会議の内容等について
第3回	令和5年9月27日	①第2回支援検討会議準備会について（報告） ②羽村市における支援検討会議の内容等について（まとめ） ③支援検討会議準備会の羽村市への報告について ④支援検討会議相談シートを用いての模擬検討

基本目標5 地域の人々とともに歩む社協づくり

1 関係機関との連携、地域に密着した取り組みの推進

(1) ふれあい福祉まつりの開催

市民が支え合う地域社会の実現を目指して、福祉関係団体の活動紹介や市民・福祉関係団体との交流など様々な企画を通じ、福祉への理解と関心を深めていただける福祉まつりが、新型コロナウイルス感染症の5類移行に伴い、4年ぶりに開催できることとなり、実行委員会事務局として推進しました。

- ① 実施日 令和5年10月15日（日）
- ② 会場 羽村市福祉センター
- ③ 内容 ボランティア団体等の発表、ボランティア体験コーナー、模擬店、ふれあいラリーなど
- ④ 来場者 約1,500人 ※前回（令和元年度）約2,000人
- ⑤ 寄付金額 616,350円 ※前回（令和元年度）608,520円

(2) 行政・福祉等関係機関との連携

社会福祉協議会活動を充実させるため、市などの行政機関と綿密な関係を構築し、市が開催する官公署等連絡協議会などで情報交換を行っています。

また、全国的なネットワークを形成する社会福祉協議会の特性を生かし、西多摩地域の各市町村社会福祉協議会をはじめ、他の地域の社会福祉協議会との交流や、全国社会福祉協議会、東京都社会福祉協議会又は、福祉のネットワーク組織などが開催する会議や行事などへ積極的に参加してきましたが、昨年度に引き続き、本年度も新型コロナウイルス感染症の影響によりオンライン会議等へ参加しました。

(3) 教育関係機関との連携

市内の公立学校や関係施設等、教育関係機関との情報交換を推進し羽村特別支援学校や市内の特別支援学級と連携を図り、日頃からの交流に努めました。

また、各学校が行う総合学習の時間を利用した福祉教育及び福祉体験などへ協力しました。

(4) 企業・民間団体との連携

市内で事業を展開している企業や商工会、ライオンズクラブ、ロータリークラブなどと連携し、情報交換に努めました。

(5) 町内会・自治会との連携

社会福祉協議会会員の加入や共同募金活動など、多くの事業や活動に協力をいただいている町内会・自治会と積極的な交流・連携を深め、要請に応じて出前福祉講座や体験学習の場を設け、町内会・自治会活動の活性化の支援に努めました。昨年度に引き続き、本年度も新型コロナウイルス感染症の影響により講座等の希望はありませんでした。

(6) 保健・医療関係機関との連携

保健所、保健センター、医療機関などとの連携を強化し、施設運営や専門的相談などの充実に努めました。

* (2)～(6)の主な連携について

- ① 羽村市及び各分野の関係団体関係者への理事、評議員、各種委員等の委嘱
- ② 羽村市及び各分野の関係団体・機関への委員等の就任

- ③ 羽村市及び各分野の関係団体・機関の協議会、連絡会等への参加
- ④ 羽村市、羽村市町内会連合会、羽村市民生児童委員協議会、東京都社会福祉協議会及び東京都共同募金会等との連携による地域福祉活動の実施
- ⑤ 羽村市及び東京都社会福祉協議会の福祉事業の受託
- ⑥ 東京都社会福祉協議会との災害時相互支援に関する協定の締結
- ⑦ 羽村市地域自立支援協議会専門部会の運営
- ⑧ 羽村市医師会を通じた嘱託医・産業医の委嘱
- ⑨ 実習生等の受け入れ

* 小学生・中学生による職場体験等 2校（10人）

* 特別支援学校等児童・生徒職場実習等 1校（1人）

(7) 地域自立支援協議会専門部会の運営

地域活動支援センターを運営している立場から、市が設置する地域自立支援協議会の一員として障害者福祉の支援ネットワークの連携に努め、地域自立支援協議会の専門部会では、事務局として運営に携わり、地域課題の抽出や問題解決に向け関係機関等との連携等について協議しました。

① 羽村市地域自立支援協議会

第1回 令和5年7月31日（月）

第2回 令和6年2月21日（水）

② 事務局会議の参加（随時）

③ 羽村市地域自立支援協議会相談支援部会の開催（年3回）

第1回 令和5年6月21日（水）

第2回 令和5年10月25日（水）

第3回 令和6年1月17日（水）

(8) 社協福祉大会の開催

長年、地域福祉やボランティア活動等に尽力されてきた個人や団体に対して、羽村市社協福祉大会でその功労を表彰し、感謝の意を表するとともに、併せて福祉のまちづくりに関する講演会を小地域ネットワーク活動団体連絡協議会と合同で開催して地域福祉の推進を図りました。

* 実施日 令和5年11月18日（土）

* 会場 プリモホールゆとろぎ 小ホール

* 表彰状対象者 団体：5団体・個人：5名

* 感謝状対象者 個人：21名

* 講演会 演題：アフターコロナの地域活動

講師：室田 信一氏（東京都立大学人文社会学部准教授）

(9) 「福祉のしごと 相談・面接会（地域密着面接会）」（東京都福祉人材センター共催事業）

福祉の仕事に関心があり就労意欲のある人材を掘り起し、求人施設・事業所を結び付けることにより、福祉人材の確保に資することを目的に開催しました。

* 実施日 令和5年9月29日（金）

* 会場 羽村市福祉センター 大会議室

- * 内 容 ア 出展施設・事業所における相談・面接会
イ 相談コーナーの開設
- * 出 展 数 5事業所
- * 参加者数 19名

(10) 地域における社協PR活動

社会福祉協議会活動の周知を図るとともに、地域との連携を推進するため、地域で行われるイベントに出展しました。

- * 実施日 令和5年11月19日（日）
- * 会 場 オニキス羽村中央店
- * 内 容 パネル展示、社協会員の加入促進、ふれあい募金の実施、物品販売 ほか

2 組織体制と財政基盤の強化

(1) 理事会・評議員会の運営

地域福祉ニーズの変化、多様化などに対応するため、理事会と評議員会の適切な運営に努めました。

(2) 苦情解決に関する体制の運営

苦情受付担当者や苦情解決責任者、第三者委員の設置により、社会福祉協議会が行う福祉サービスへの利用者からの苦情を円滑、円満に解決するための体制を運営していくとともに、事業への信頼と適正性の確保に努めました。

(3) 個人情報保護に関する体制の運営

個人情報保護の徹底を図るため、「個人情報保護規程」や「プライバシーポリシー」を適正に運用しました。また、「特定個人情報の取扱いに関する基本方針」や「特定個人情報取扱規程」に基づき、適正な取扱いの確保に努めました。

(4) 職員の適正配置と人材育成

効率的な事務事業の執行を図るため、内部・外部研修の充実により資質向上、事務処理能力の向上を図りました。

(5) 羽村市福祉センターの運営（市受託事業）

市から管理を受託している羽村市福祉センターを適切に管理・運営しました。併せて、福祉活動の拠点施設として福祉団体やボランティア団体等へ会議室や備品等の貸出しを行うなど、様々な地域福祉事業を展開しました。

本年度も昨年度に引き続き、利用者に使用後の消毒を義務付けるなど、感染予防対策を図りました。

年度	開館日数	会議室等貸出件数	備品貸出件数
本年度	359日	970件	664件
前年度	359日	918件	419件

(6) BCP（業務継続計画）等の策定

自然災害等の不測の事態が発生した場合であっても、社会福祉協議会の業務を継続し、必要なサービスが継続的に提供できる体制を構築するため、業務継続に向けた計画等を策定しました。

- ① 自然災害発生時における業務継続計画 令和6年3月29日策定
- ② 新型コロナウイルス感染症等発生時における業務継続計画
令和6年3月29日策定
- ③ 社会福祉法人羽村市社会福祉協議会感染対策に関する指針
令和6年3月29日制定

(7) 会員の確保に向けた取り組み

以下の取り組みにより、会員の継続的・安定的な確保と加入促進に努めています。本年度も、新型コロナウイルス感染症の影響により訪問による活動を最小限にするため例年1回の郵送による依頼を2回行いました。

- ① 強化月間の実施
 - * 個人会員（4～12月）町内会・自治会の協力により実施
 - * 団体会員（10～11月）理事・監事及び職員による訪問を実施
- ② 会員加入促進のためのPR活動の実施
社協だより、ホームページでの周知、各町内会掲示板等に会員募集ポスターを掲示してPRに努めました。

<会員加入及び会費集計状況>

区分	本年度	前年度	増減
個人会員	5,045件	5,296件	△251件
会費	2,741,800円	2,880,000円	△138,200円
団体会員	295件	296件	△1件
会費	1,227,000円	1,229,000円	△2,000円
会員合計	5,340件	5,592件	△252件
会費合計	3,968,800円	4,109,000円	△140,200円

(8) 寄付の促進に向けた取り組み

社会福祉協議会の事業を財政面から支えていただくため、市民や団体などからの助け合いの精神による募金や寄付金、寄付物品（使用済切手、使用済テレホンカード、書き損じはがき等）の確保のほか社会貢献型自動販売機の設置について、団体会員及びふれあい募金協力企業等に訪問活動し、PRに努めました。

また、市民や事業所、各種団体から寄せられた寄付金や寄付物品の状況について、社協だよりなどを通じて市民へ報告するとともに、併せて、地域福祉の推進に有効に活用しました。

なお、寄付金（会費）の税優遇制度は所得控除に加えて、小口寄付の減税効果が大きい税額控除制度の対象となるよう、令和3年9月8日付けで「税額控除対象法人」の証明を受けています。

① 寄付金等の状況

項目等	本年度		前年度	
	件数	金額	件数	金額
一般寄付 ※各実行委員会からの寄付金を含む	89件	4,291,661円	57件	2,145,733円
指定寄付(ボランティア事業基金)	5件	52,400円	5件	28,150円
ふれあい募金	168件	324,356円	145件	262,807円
社会貢献型自動販売機による寄付	40件	112,212円	35件	90,335円
合計	302件	4,780,629円	242件	2,527,025円

② 寄付物品の状況

項目等	本年度	前年度
	件数	件数
使用済切手	208件	235件
使用済テレホンカード	0件	1件
書き損じはがき	14件	11件
その他	37件	44件
合計	259件	291件

③ 使用済み切手・使用済みテレホンカード売り上げ状況

本年度		前年度	
件数	金額	件数	金額
5件	52,400円	5件	28,150円

(9) ふれあい募金の取り組み

社会福祉協議会が行う地域福祉事業推進の財源とするため、市内の事業所、商店などに「ふれあい募金箱」を設置していただき、多くの方に買い物等により生じた小銭による寄付をお願いしました。また、社協だより等により、ふれあい募金の趣旨や募金箱を設置している協力事業所・商店などを市民に周知するとともに、ふれあい募金箱の新規設置に努めました。さらに、2月をふれあい募金の強化月間とし、新規の事業所に設置依頼や募金の回収と引き続きの設置を依頼し、募金の確保に努めました。

年度	設置箇所	募金額
本年度	167箇所	324,356円
前年度	166箇所	262,807円

(10) 羽村市民福祉チャリティーゴルフ大会の開催

地域福祉に関する市民意識の高揚を図り、社会福祉協議会への寄付を目的とするチャリティーゴルフ大会の開催を実行委員会事務局として推進しました。なお、本年度も新型コロナウイルス感染症対策に万全を期し開催しました。

- * 実施日 令和5年5月24日(水)
- * 会場 立川国際カントリー倶楽部
- * 参加者数・寄付金額内訳

年度	参加者数（組数）	寄付金額
本年度	211人（55組）	826,965円
前年度	194人（51組）	787,400円

(11) 収益金の確保に向けた取り組み

年4回発行している社協だよりに事業所などの広告を有料で掲載し、また、羽村市福祉センター内に設置されている自動販売機の設置手数料を徴収し、独自財源の確保に努めました。

年度	広告料収入	手数料収入
本年度	302,400円（7件）	102,445円
前年度	302,400円（7件）	84,039円

(12) 各種募金事業の実施

東京都共同募金会羽村地区協力会の事務局として、赤い羽根共同募金と歳末たすけあい運動募金を展開しました。

① 赤い羽根共同募金

東京都共同募金会羽村地区協力会の事務局として、10月に町内会・自治会、各事業所・各団体等の協力を得て実施しました。なお、前年度の募金は東京都共同募金会から一定割合が配分され、社会福祉協議会が実施する地域福祉事業費の一部等として活用しました。このほか、各福祉施設等からの申請分については、東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会での審査を得て、東京都共同募金会から配分を受けました。

* 募金の期間 令和5年10月1日～31日

* 募金収入 2,028,174円 ※前年度：2,002,094円

（内訳）町内会・自治会扱いの募金額 1,782,591円

一般募金（街頭募金・職域募金等）245,583円

* 令和5年度の募金配分状況（令和4年度募金分）

項目	金額	備考
市内社会福祉施設への地域配分（4件）	820,000円	備品整備費として活用
羽村市社協への地域配分（2件）	500,000円	登録福祉ボランティア団体の助成、各種講座・講習会等に活用（募金額の約25%）

② 歳末たすけあい運動募金

12月に町内会・自治会、民生児童委員協議会等の協力を得て実施しました。募金は、東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会において審査し、要援護世帯へ見舞金として贈り、経済的な自立支援を図りました。なお、見舞金及び募金事務費を除いた募金（2,157,665円）は、東京都共同募金会へ納入後、令和6年度に配分され、小地域ネットワーク活動推進事業などに充当し、小地域福祉活動等の充実を支援します。

* 募金の期間 令和5年12月1日～28日

* 募金収入 2,406,933円 ※前年度：2,497,057円

(内訳) 町内会・自治会扱いの募金額 2,137,519円

一般募金(個人・団体) 269,414円

* 要援護世帯見舞金額 170,000円(12世帯・22人)

* 令和5年度の募金配分状況(令和4年度募金分)

配分先	用途	内容	金額
要援護世帯	見舞金 (令和4年度使用分)	18世帯・23人	205,000円
羽村市社会 福祉協議会	地域福祉活動費 (令和5年度使用分)	小地域ネットワーク活動団体への助成等	1,849,000円
		講座・講習会等(一部)	150,000円
		社協福祉大会開催事業(一部)	96,437円
	社協登録福祉団体への助成	131,000円	
	募金事務費 (令和4年度使用分)	ポスター、募金袋代等	65,620円
合計			2,497,057円

③ 東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会の運営

東京都共同募金会羽村地区配分推せん委員会を運営し、赤い羽根共同募金の一部(地域配分)などについて、羽村地区の福祉ニーズを反映し、東京都共同募金会に対して意見具申を行い、羽村地区の住民の福祉ニーズに応じた地域における配分を調整しました。(開催日:令和5年12月1日)

<赤い羽根共同募金に係る配分>

* 全都配分(A配分)申請意見書交付:1件 ※前年度0件

* 地域配分(B配分)推せん:6件 ※前年度6件

* 令和5年度配分推せん一覧

項目	金額	備考
市内社会福祉施設への地域配分(4件)	800,000円	備品整備費として活用
羽村市社協への地域配分(2件)	500,000円	青少年健全育成事業の助成、登録福祉ボランティア団体の助成、各種講座・講習会等に活用(募金額の約25%)

<歳末たすけあい運動募金に係る配分>

* 要援護世帯へ見舞金配分推せん:1件(12世帯・22人)

前年度:1件(18世帯・23人)

* 羽村市社会福祉協議会が実施する事業への配分推せん:6件

前年度:5件

* 令和5年度配分推せん一覧

配分先	用途	内容	金額
要援護世帯	見舞金 (令和5年度使用分)	12世帯・22人	170,000円
羽村市社会 福祉協議会	地域福祉活動費 (令和6年度使用分)	小地域ネットワーク活動団体への助成等	1,805,000円
		講座・講習会等 (一部)	100,000円
		社協福祉大会事業 (一部)	52,665円
		社協登録福祉団体への助成	150,000円
	高齢者等あったかホームヘルプサービス事業	50,000円	
	募金事務費 (令和5年度使用分)	ポスター、募金袋代等	79,268円
合 計			2,406,933円

④ 能登半島地震被災者等支援の取り組み

令和6年1月1日に能登半島を震源とする令和6年能登半島地震が発生し、各地で甚大な被害が報告されました。

これに伴い、東京ボランティア・市民活動センター並びに災害協働サポート東京の提案で都内一斉街頭募金を実施するとともに、羽村市福祉センターに募金箱を設置し、被災者（義援金）及び地域で支援活動をしている支援団体等（支援金）へ中央共同募金会を通じて寄付しました。

<街頭募金>

- * 実施日時 令和6年1月9日（火）午後5時～午後6時30分
- * 実施場所 羽村駅・小作駅
- * 協力人数 53人（羽村市ボランティア連絡協議会及び羽村市社会福祉協議会役職員）
- * 募金総額 264,640円

<窓口募金>

- * 実施場所 羽村市福祉センター
- * 期間及び募金額

第1期	令和6年1月10日（水）～1月31日（水）	68,469円
第2期	令和6年2月1日（木）～2月29日（木）	219,437円
第3期	令和6年3月1日（金）～3月31日（日）	26,877円
合計額		314,783円

V 社会福祉協議会理事・監事・顧問・評議員・評議員選任・解任委員会委員・職員等

1 理事（15人）

（令和6年3月31日現在）

○任期：令和5年6月26日～令和7年度最初に開かれる定時評議員会終結の時
（会長等役職は令和5年6月27日に選任）

役職名	氏名	選出分野
会長	志田 保夫	知識経験者
副会長	大和田 正樹	知識経験者
副会長	市川 二三男	町内会連合会会長
常務理事	川津 紘順	地域の福祉関係者
	真鍋 勉	医師会代表
	古川 光昭	ボランティア関係者
	田村 義明	体育協会会長
	佐久間 英明	町内会連合会副会長
	小山 玉恵	保育園園長
	堀江 秀徳	商工会代表
	中野 秀之	知識経験者
	鈴木 誠	民生児童委員協議会会長
	芝崎 悦子	地域の福祉関係者
	石田 優子	ボランティア関係者
	野村 由紀子	市福祉健康部長

退任者

氏名	選出分野
杉浦 康枝	ボランティア関係者（令和5年6月26日退任）
石川 千寿	ボランティア関係者（令和5年6月26日退任）

2 監事（2人）

（令和6年3月31日現在）

○任期：令和5年6月26日～令和7年度最初に開かれる定時評議員会終結の時

氏名	選出分野
石田 茂	知識経験者、社会福祉法人監事
加藤 博	知識経験者

3 顧問（1人）

（令和6年3月31日現在）

○任期：令和5年6月27日～令和7年度最初に開かれる定時評議員会終結の時

氏名	備考
加瀬 哲夫	第8代会長

4 評議員（30人）

（令和6年3月31日現在）

○任期：令和3年6月21日～令和7年度最初に開かれる定時評議員会終結の時

氏名	選出分野
田中 保夫	町内会連合会（上水通り町内会）（令和5年6月9日選任）
雨倉 久行	町内会連合会（川崎西町内会）
清水 好美	町内会連合会（神明台上町内会）
澤村 誠司	町内会連合会（神明台住宅自治会）
島田 誠	町内会連合会（本町第二町内会）（令和5年6月9日選任）
梅山 政尚	町内会連合会（清流町内会）（令和5年6月9日選任）
平 辰男	町内会連合会（緑ヶ丘三丁目町内会）
笠井 宏泰	町内会連合会（緑ヶ丘西）
加藤 秀樹	町内会連合会（五ノ神中町内会）（令和5年6月9日選任）
小山 茂樹	町内会連合会（東台町内会）
吉江 友秋	町内会連合会（田ノ上第一町内会）（令和5年6月9日選任）
松田 達夫	町内会連合会（田ノ上第三町内会）
加藤 進	町内会連合会（間坂第一町内会）
濱中 幸生	町内会連合会（間坂第二町内会）
猪瀬 信夫	町内会連合会（栄町第一町内会）
田畑 正彦	町内会連合会（栄町第二町内会）
河野 要人	高齢者クラブ連合会
杓川 絢子	ボランティア連絡協議会
山口 脩	ボランティア連絡協議会
小林 あや子	民生児童委員協議会
岡崎 久枝	民生児童委員協議会
奥平 睦美	民生児童委員協議会
早野 和則	民生児童委員協議会
下田 明子	民生児童委員協議会
浅野 光男	シルバー人材センター（令和5年8月17日選任）
倉持 恭子	西多摩保護司会羽村分区
外山 裕介	東京都立羽村特別支援学校
矢部 要	羽村市商工会
井上 克巳	学識経験者
川村 孝俊	学識経験者

退任者

氏名	選出分野
大野 伊佐男	町内会連合会（川崎東町内会）（令和5年4月1日退任）
阿部 勝次	町内会連合会（本町第一町内会）（令和5年4月1日退任）
小松 美夫	町内会連合会（東第二町内会）（令和5年4月1日退任）
遠藤 和俊	町内会連合会（五ノ神東町内会）（令和5年4月1日退任）

指田 晃	町内会連合会（田ノ上第一町内会）（令和5年4月1日退任）
船木 信雄	シルバー人材センター（令和5年6月30日退任）

5 評議員選任・解任委員会委員（5人）（令和6年3月31日現在）

○任期：令和3年6月22日～令和7年度最初に開かれる定時評議員会終結の時

氏名	備考
加瀬 哲夫	外部委員
勝原 光治郎	外部委員（令和3年12月9日～）
菱田 和子	外部委員
石田 茂	監事
市川 康浩	事務局

6 職員等（72人）（令和6年3月31日現在）

- (1) 事務局長 1人
- (2) 総務課職員 40人（短時間雇用職員を含む）※実人数
 - 課長 1人（市派遣職員）
 - 係長 2人（内1名市派遣職員）
 - 主任 2人
 - 主事 3人
 - 一般事務 2人（臨時職員）
 - 貸付事業相談員 1人（臨時職員）
 - 介護支援専門員 2人（臨時職員）
 - サービス提供責任者 2人（臨時職員）
 - ふれあい相談員 2人（臨時職員）
 - ふれあいコーディネーター 2人（臨時職員）
 - 生活支援員 6人（臨時職員）※内1名兼務
 - 非常勤ホームヘルパー 16人（臨時職員）
- (3) 障害者支援課職員 31人（短時間雇用職員を含む）
 - 課長（施設長） 1人
 - 係長 1人
 - 主任 3人（内1名嘱託職員）
 - 主事 4人
 - 支援員 16人（臨時職員）
 - 看護師 3人（臨時職員）
 - 栄養士 1人（臨時職員）
 - 一般事務 1人（臨時職員）
 - 相談支援専門員 1人（臨時職員）

令和5年度

決 算 書

社会福祉法人

羽村市社会福祉協議会

法人単位資金収支計算書

(自)令和5年04月01日 (至)令和6年03月31日

法人：社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会

事業：法人全体

(単位：円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A-B)	備考
事業活動による収支	収入				
	会費収入	4,220,000	3,968,800	251,200	
	寄附金収入	4,700,000	4,780,629	△80,629	
	経常経費補助金収入	53,892,000	51,519,107	2,372,893	
	受託金収入	206,055,000	199,406,832	6,648,168	
	貸付事業収入	100,000	0	100,000	
	事業収入	2,359,000	2,468,377	△109,377	
	介護保険事業収入	14,918,000	15,193,652	△275,652	
	就労支援事業収入	7,106,200	6,730,138	376,062	
	障害福祉サービス等事業収入	5,472,000	5,677,762	△205,762	
	受取利息配当金収入	133,000	132,641	359	
	その他の収入	152,000	194,801	△42,801	
	事業活動収入計(1)	299,107,200	290,072,739	9,034,461	
	支出				
人件費支出	192,920,000	187,616,961	5,303,039		
事業費支出	31,925,000	29,160,244	2,764,756		
事務費支出	52,737,000	51,325,546	1,411,454		
就労支援事業支出	7,592,000	6,915,287	676,713		
貸付事業支出	50,000	0	50,000		
助成金支出	4,464,000	4,398,180	65,820		
事業活動支出計(2)	289,688,000	279,416,218	10,271,782		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	9,419,200	10,656,521	△1,237,321		
施設整備等による収支	収入				
	施設整備等補助金収入	1,500,000	2,500,000	△1,000,000	
	施設整備等収入計(4)	1,500,000	2,500,000	△1,000,000	
	支出				
	固定資産取得支出	8,440,000	8,403,120	36,880	
施設整備等支出計(5)	8,440,000	8,403,120	36,880		
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△6,940,000	△5,903,120	△1,036,880		
その他の活動による収支	収入				
	積立資産取崩収入	308,000	306,400	1,600	
	その他の活動収入計(7)	308,000	306,400	1,600	
	支出				
	積立資産支出	5,170,000	5,100,042	69,958	
その他の活動支出計(8)	5,170,000	5,100,042	69,958		
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△4,862,000	△4,793,642	△68,358		
予備費支出(10)	200,000	-	200,000		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	△2,582,800	△40,241	△2,542,559		
前期末支払資金残高(12)	24,203,640	27,440,325	△3,236,685		
当期末支払資金残高(11)+(12)	21,620,840	27,400,084	△5,779,244		

法人単位事業活動計算書

(自)令和5年04月01日 (至)令和6年03月31日

法人：社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会

事業：法人全体

(単位：円)

勘定科目		当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)	
サービス活動増減の部	収益				
	会費収益	3,968,800	4,109,000	△140,200	
	寄附金収益	4,780,629	2,527,025	2,253,604	
	経常経費補助金収益	51,519,107	48,409,359	3,109,748	
	受託金収益	199,406,832	195,663,934	3,742,898	
	事業収益	2,468,377	2,213,078	255,299	
	介護保険事業収益	15,193,652	15,545,746	△352,094	
	就労支援事業収益	6,730,138	6,982,864	△252,726	
	障害福祉サービス等事業収益	5,677,762	6,566,550	△888,788	
	その他の収益	0	1,063,440	△1,063,440	
	サービス活動収益計(1)	289,745,297	283,080,996	6,664,301	
費用	人件費	192,260,752	192,243,983	16,769	
	事業費	29,160,244	28,330,824	829,420	
	事務費	51,325,546	51,468,580	△143,034	
	就労支援事業費用	6,908,714	5,909,620	999,094	
	助成金費用	4,398,180	4,018,694	379,486	
	減価償却費	2,378,410	2,922,865	△544,455	
	国庫補助金等特別積立金取崩額	△486,000	△486,000	0	
		サービス活動費用計(2)	285,945,846	284,408,566	1,537,280
	サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	3,799,451	△1,327,570	5,127,021	
サービス活動外増減の部	収益				
	受取利息配当金収益	132,641	331,552	△198,911	
	その他のサービス活動外収益	194,801	372,219	△177,418	
		サービス活動外収益計(4)	327,442	703,771	△376,329
費用					
		サービス活動外費用計(5)	0	0	0
	サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	327,442	703,771	△376,329	
	経常増減差額(7)=(3)+(6)	4,126,893	△623,799	4,750,692	
特別増減の部	収益				
	施設整備等補助金収益	2,500,000	0	2,500,000	
		特別収益計(8)	2,500,000	0	2,500,000
	費用				
固定資産売却損・処分損	208,811	2	208,809		
	特別費用計(9)	208,811	2	208,809	
	特別増減差額(10)=(8)-(9)	2,291,189	△2	2,291,191	
	当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	6,418,082	△623,801	7,041,883	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	30,280,103	31,436,431	△1,156,328	
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	36,698,185	30,812,630	5,885,555	
	基本金取崩額(14)	0	0	0	
	基金取崩額(15)	0	0	0	
	その他の積立金取崩額(16)	0	0	0	
	その他の積立金積立額(17)	149,851	532,527	△382,676	
	次期繰越活動増減差額(18)=(13)+(14)+(15)+(16)-(17)	36,548,334	30,280,103	6,268,231	

法人単位貸借対照表

令和6年03月31日現在

法人：社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会
事業：法人全体

(単位：円)

資産の部				負債の部			
	当年度末	前年度末	増減		当年度末	前年度末	増減
流動資産	67,005,869	72,262,291	△5,256,422	流動負債	39,233,424	44,456,178	△5,222,754
現金預金	55,691,560	62,587,021	△6,895,461	事業未払金	15,874,142	7,045,897	8,828,245
事業未収金	4,259,442	4,540,562	△281,120	その他の未払金	13,424,272	12,835,083	589,189
未収金	4,182,506	0	4,182,506	未払費用	7,763,902	23,723,764	△15,959,862
未収補助金	2,500,000	0	2,500,000	預り金	0	0	0
未収収益	0	4,768,920	△4,768,920	職員預り金	2,171,108	851,434	1,319,674
原材料	372,361	365,788	6,573				
仮払金	0	0	0				
固定資産	202,639,376	192,048,275	10,591,101	固定負債	89,287,401	84,662,050	4,625,351
基本財産	1,000,000	1,000,000	0	退職給付引当金	89,287,401	84,662,050	4,625,351
普通預金	1,000,000	1,000,000	0	負債の部合計	128,520,825	129,118,228	△597,403
その他の固定資産	201,639,376	191,048,275	10,591,101	純資産の部			
車両運搬具	9	9	0	基本金	1,000,000	1,000,000	0
器具及び備品	9,382,505	3,332,306	6,050,199	基金	1,628,938	1,628,938	0
ソフトウェア	488,125	722,425	△234,300	貸付基金	1,628,938	1,628,938	0
長期貸付金	606,938	606,938	0	国庫補助金等特別積立金	81,000	567,000	△486,000
退職給付引当資産	89,287,401	84,662,050	4,625,351	その他の積立金	101,866,148	101,716,297	149,851
運用財産基金積立資産	42,461,694	42,429,530	32,164	運用財産基金積立金	42,461,694	42,429,530	32,164
ボランティア事業基金積立資産	38,714,902	38,633,239	81,663	ボランティア事業基金積立金	38,714,902	38,633,239	81,663
ふれあいのまちづくり推進基金積立資産	13,145,413	13,135,395	10,018	ふれあいのまちづくり推進基金積立金	13,145,413	13,135,395	10,018
障害者等事業活動基金積立資産	7,544,139	7,518,133	26,006	障害者等事業活動基金積立金	7,544,139	7,518,133	26,006
その他の固定資産	8,250	8,250	0	次期繰越活動増減差額	36,548,334	30,280,103	6,268,231
				(うち当期活動増減差額)	6,418,082	△623,801	7,041,883
				純資産の部合計	141,124,420	135,192,338	5,932,082
資産の部合計	269,645,245	264,310,566	5,334,679	負債及び純資産の部合計	269,645,245	264,310,566	5,334,679

1. 継続事業の前提に関する注記

該当なし

2. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

- ① 有形固定資産（車輛運搬具、器具及び備品）：定額法により実施
- ② 無形固定資産（ソフトウェア）：定額法により実施

(2) 引当金の計上基準

- ① 退職給付引当金：職員の退職給付に備えるため、期末退職金要支給額を計上している。

3. 重要な会計方針の変更

該当なし

4. 法人で採用する退職給付制度

本会は、職員の退職金の支給に備えるため、社会福祉法人東京都社会福祉協議会従事者共済会及び独立行政法人勤労者退職金共済機構中小企業退職金共済事業本部へ加入し、社会福祉法人羽村市社会福祉協議会職員就業規則及び社会福祉法人羽村市社会福祉協議会職員退職金支給規程に基づき職員退職金を支給することとしている。

また、上記規程により計算した退職金額が、上記2団体から給付される金額を超過した場合、社会福祉法人羽村市社会福祉協議会基金設置規程に基づく退職金積立基金を取崩し、差額補填に充当することとしている。

5. 法人が作成する計算書類と拠点区分、サービス区分

本会が作成する計算書は以下のとおりになっている。

(1) 法人全体の計算書（第一号第一様式、第二号第一様式、第三号第一様式）

※事業区分が社会福祉事業のみのため、事業区分別内訳表（第一号第二様式、第二号第二様式、第三号第二様式）は省略する。

(2) 社会福祉事業における拠点区分別内訳表（第一号第三様式、第二号第三様式、第三号第三様式）

(3) 各拠点区分におけるサービス区分・サービス区分の細区分の内容

【拠点区分】	【サービス区分】	【サービス区分の細区分】
地域福祉活動推進事業	法人運営事業	組織運営事業 調査・研究・企画事業 広報事業 社協福祉大会開催事業 基金運営事業 地域支え合いネットワーク事業 福祉機器貸出し事業 その他地域福祉推進事業 高齢者等あつたかホームヘルプサービス事業 福祉有償運送事業 ファミリー・サポート・センター事業 福祉ボランティア活動推進事業 社協登録福祉団体等助成金交付事業 児童生徒安全対策事業助成金交付事業 社協会員拡大推進費助成金交付事業 登録福祉ボランティア団体助成金交付事業 小地域ネットワーク活動団体助成金交付事業 生活福祉資金貸付事業（事務費） 生活福祉資金特例貸付事業 受験生チャレンジ支援貸付事業 ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業 地域福祉権利擁護事業 福祉サービス総合支援事業 成年後見活用あんしん生活創造事業
	地域福祉事業	
	在宅福祉事業	
	ボランティア活動推進事業 助成事業	
	生活福祉資金貸付事業等	
	福祉サービス総合支援事業等	
介護保険事業等	羽村市福祉センター管理事業 歳末たすけあい運動募金事業 居宅介護支援事業等 訪問介護事業等 居宅介護事業等 手話通訳者派遣事業	
障害福祉サービス事業	障害者就労継続支援B型事業 障害者生活介護事業	
地域生活支援事業等	地域活動支援センターI型事業 特定相談支援事業	
緊急生活援護資金貸付事業		

6. 基本財産の増減の内容及び金額

基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

(単位:円)

基本財産の種類	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
普通預金	1,000,000	0	0	1,000,000
合 計	1,000,000	0	0	1,000,000

7. 基本金又は固定資産の売却若しくは処分に係る国庫補助金等特別積立金の取崩し

該当する事項はない。

8. 担保に供している資産

該当なし

9. 有形固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、以下のとおりである。

(単位:円)

	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
車輛運搬具	7,531,795	7,531,786	9
器具及び備品	18,537,327	9,154,822	9,382,505
合 計	26,069,122	16,686,608	9,382,514

10. 債権額、徴収不能引当金の当期末残高、債権の当期末残高

該当なし

11. 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は以下のとおりである。

(単位:円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
大阪府公募公債第427回	10,000,000	9,945,000	△55,000
大阪府公募公債第428回	20,000,000	19,888,000	△112,000
大阪府公募公債(5年)第198回	30,000,000	29,889,000	△111,000
合 計	60,000,000	59,722,000	△278,000

12. 関連当事者との取引の内容

該当なし

13. 重要な偶発債務

該当なし

14. 重要な後発事象

該当なし

15. 合併及び事業の譲渡若しくは事業の譲受け

該当なし

16. その他社会福祉法人の資金収支及び純資産増減の状況並びに資産、負債及び純資産の状態を明らかにするために必要な事項

(1) 基金の内訳

【基金名】	【前年度末残高】	【決算年度中増減】	【決算年度末残高】
① 退職金積立基金	72,235,628円	3,662,111円	75,897,739円
※退職給付引当資産(引当金): 東京都社会福祉協議会従事者共済会掛金累計額 13,389,662円			
② 運用財産基金	42,429,530円	32,164円	42,461,694円
③ ボランティア事業基金	38,633,239円	81,663円	38,714,902円
④ ふれあいのまちづくり 推進基金	13,135,395円	10,018円	13,145,413円
⑤ 障害者等事業活動基金	7,518,133円	26,006円	7,544,139円
合計	173,951,925円	3,811,962円	177,763,887円

(2) 基金の保管状況

【預貯金】		
① 普通預金(決済用)	37,763,887円	
② 定期預金	80,000,000円	
小 計	117,763,887円	

【有価証券】 ① 府債 60,000,000円
(大阪府公募公債第427回 10,000,000円)

(大阪府公募公債第428回 20,000,000円)
(大阪府公募公債(5年)第198回 30,000,000円)
小 計 60,000,000円
合 計 177,763,887円

寄附金収益明細書

別紙3(2)

(自) 令和5年04月01日 (至) 令和6年03月31日

社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会

(単位：円)

寄附者の属性	区分	件数	寄附金額	うち基本金組入額	寄附金額の拠点区分ごとの内訳	
					地域福祉活動推進事業	
法人の役職員	経常	2	47,006	0	47,006	
利用者本人		1	1,858	0	1,858	
取引業者		13	92,589	0	92,589	
その他		286	4,639,176	0	4,639,176	
区分小計		302	4,780,629	0	4,780,629	
合計		302	4,780,629	0	4,780,629	

- (注) 1. 寄附者の属性の内容は、法人の役職員、利用者本人、利用者の家族、取引業者、その他とする。
 2. 「寄附金額」欄には寄附物品を含めるものとする。「区分欄」には、経常経費寄附金収益の場合は「経常」、長期運営資金借入金元金償還寄附金収益の場合は「運営」、施設整備等寄附金収益の場合は「施設」、設備資金借入金元金償還寄附金収益の場合は「償還」、固定資産受贈額の場合は「固定」と、寄附金の種類がわかるように記入すること。
 3. 「寄附金額」の「区分小計」欄は事業活動計算書の勘定科目の金額と整合するものとする。また、「寄附金額の拠点区分ごとの内訳」の「区分小計」欄は、拠点区分事業活動計算書の勘定科目の金額と原則として一致するものとする。

補助金事業等収益明細書

(自)令和5年04月01日 (至)令和6年03月31日

別紙3(③)

社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会

(単位:円)

交付団体及び交付の目的	区分	交付金額	補助金事業に係る利用者からの収益	交付金額等合計	うち国庫補助金等特別積立金積立額	交付金額等合計の内訳	
						拠点区分ごとの内訳	地域福祉活動推進事業
羽村市 (社会福祉課) 運営費第1四半期分		14,433,334	0	14,433,334	0	14,433,334	14,433,334
羽村市 (社会福祉課) 運営費第2四半期分		7,142,666	0	7,142,666	0	7,142,666	7,142,666
羽村市 (社会福祉課) 運営費第3四半期分		14,285,334	0	14,285,334	0	14,285,334	14,285,334
羽村市 (社会福祉課) 運営費第4四半期分		8,578,666	0	8,578,666	0	8,578,666	8,578,666
羽村市 (社会福祉課) 運営費返還金		△ 1,823,226	0	△ 1,823,226	0	△ 1,823,226	△ 1,823,226
羽村市 (障害福祉課) 運営費第1四半期分		1,128,250	0	1,128,250	0	1,128,250	1,128,250
羽村市 (障害福祉課) 運営費第2四半期分		1,128,250	0	1,128,250	0	1,128,250	1,128,250
羽村市 (障害福祉課) 運営費第3四半期分	経常	1,128,250	0	1,128,250	0	1,128,250	1,128,250
羽村市 (障害福祉課) 運営費第4四半期分		1,128,250	0	1,128,250	0	1,128,250	1,128,250
羽村市 (障害福祉課) 運営費返還金		△ 546,372	0	△ 546,372	0	△ 546,372	△ 546,372
羽村市 小地域ネットワーク推進活動事業		2,184,000	0	2,184,000	0	2,184,000	2,184,000
羽村市 小地域ネットワーク推進活動事業返還金		△ 224,000	0	△ 224,000	0	△ 224,000	△ 224,000
東京都共同募金会 歳末たすけあい配分金		2,226,437	0	2,226,437	0	2,226,437	2,226,437
東京都共同募金会 歳末たすけあい当年度使用分		249,268	0	249,268	0	249,268	249,268
羽村地区配分推薦委員会 一般募金配分金		500,000	0	500,000	0	500,000	500,000
区分小計		51,519,107	0	51,519,107	0	51,519,107	51,519,107
東京しごと財団 テレワーク導入ハンズオン支援事業	施設	2,500,000	0	2,500,000	0	2,500,000	2,500,000
区分小計		2,500,000	0	2,500,000	0	2,500,000	2,500,000
合 計		54,019,107	0	54,019,107	0	54,019,107	54,019,107

(注) 1. 「区分」欄には、介護保険事業の補助金事業収益の場合は「介護事業」、老人福祉事業の補助金事業収益の場合は「老人事業」、児童福祉事業の補助金事業収益の場合は「児童事業」、保育事業の補助金事業収益の場合は「保育事業」、障害福祉サービス等事業の補助金事業収益の場合は「障害事業」、生活保護事業の補助金事業収益の場合は「生活保護事業」、医療事業の補助金事業収益の場合は「医療事業」、〇〇事業の補助金事業収益の場合は「〇〇事業」、借入金利息補助金収益の場合は「利息」、施設整備等補助金収益の場合は「施設」、設備資金借入金元金償還補助金収益の場合は「償還」と補助金の種類がわかるように記入すること。
 なお、運用上の留意事項(課長通知)別添3「勘定科目説明」において「利用者からの収益も含む」と記載されている場合のみ、「補助金事業に係る利用者からの収益」欄を記入するものとする。
 2. 「交付金額等合計」の「区分小計」欄は事業活動計算書の勘定科目の金額と整合するものとする。
 また、「交付金額等合計」の「拠点区分ごとの内訳」欄は、拠点区分事業活動計算書の勘定科目の金額と一致するものとする。

事業区分間及び拠点区分間繰入金明細書

別紙3(④)

(自) 令和5年04月01日 (至) 令和6年03月31日

社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会

(2) 拠点区分間繰入金明細書

(単位：円)

繰入金元	拠点区分名		繰入金の財源	金額	使用目的等
	繰入金先				
地域福祉活動推進事業	介護保険事業等		自主財源	1,300,000	地域福祉活動推進事業拠点区分から繰入金収入
障害福祉サービス事業	地域福祉活動推進事業		市補助金	20,000	資源回収助成金(いちよう・さくら)基金積立
障害福祉サービス事業	地域福祉活動推進事業		市受託金	1,395,343	令和5年度退職金積立金繰入金収入(就労継続支援B型事業5名分)
地域生活支援事業等	地域福祉活動推進事業		市受託金	796,725	令和5年度退職金積立金繰入金収入(地域活動支援センターI型事業3名分)

(注) 繰入金の財源には、介護保険収入、運用収入、前期末支払資金残高等の別を記入すること。

基本金明細書

別紙3(⑥)

(自) 令和5年04月01日 (至) 令和6年03月31日

社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会

(単位：円)

区分並びに組入れ及び 取崩しの事由	合 計	各拠点区分ごとの内訳		
		地域福祉活動推進事業		
前年度末残高	1,000,000	1,000,000		
第一号基本金	1,000,000	1,000,000		
第二号基本金	0	0		
第三号基本金	0	0		
第一号基本金				
当期組入額	0	0		
計	0	0		
当期取崩額	0	0		
計	0	0		
第二号基本金				
当期組入額	0	0		
計	0	0		
当期取崩額	0	0		
計	0	0		
第三号基本金				
当期組入額	0	0		
計	0	0		
当期取崩額	0	0		
計	0	0		
当期末残高	1,000,000	1,000,000		
第一号基本金	1,000,000	1,000,000		
第二号基本金	0	0		
第三号基本金	0	0		

- (注) 1. 「区分並びに組入れ及び取崩しの事由」の欄に該当する事項がない場合には、記載を省略する。
2. ①第一号基本金とは、本文11(1)に規定する基本金をいう。
 ②第二号基本金とは、本文11(2)に規定する基本金をいう。
 ③第三号基本金とは、本文11(3)に規定する基本金をいう。
3. 従前からの特例により第一号基本金・第二号基本金の内訳を示していない法人では、合計額のみを記載するものとする。

国庫補助金等特別積立金明細書

別紙3 (7)

(自)令和5年04月01日 (至)令和6年03月31日

法人名 社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会

(単位:円)

区分並びに積立て及び取崩しの事由	補助金の種類			合計
	国庫補助金	地方公共団体補助金	その他の団体からの補助金	
当期取崩額				567,000
前期繰越額				
サービス活動費用の控除項目として計上する取崩額				486,000
当期取崩額 合計				486,000
当期末残高				81,000

(注) 1. サービス活動費用の控除項目として計上する取崩額には、国庫補助金等特別積立金の対象となった固定資産の減価償却相当額等の取崩額を記入し、特別費用の控除項目として計上する取崩額には、国庫補助金等特別積立金の対象となった固定資産が売却または廃棄された場合の取崩額を記入する(本文9参照)。

2. 国庫補助金等特別積立金取崩額が、就労支援事業の控除項目に含まれ、法人単位事業活動計算書に表示されない額がある場合には、取崩の事由に別掲して計上し、法人単位貸借対照表と一致するように作成すること。

国庫補助金等特別積立金明細書【区分内訳表】

1 / 1

(自)令和5年04月01日 (至)令和6年03月31日

法人名 社会福祉法人 羽村市社会福祉協議会

(単位:円)

拠点区分	金額
地域福祉活動推進事業	
前期繰越額	567,000
当期取崩額	
サービス活動費用の控除項目として計上する取崩額	486,000
当期取崩額 合計	486,000
当期末残高	81,000
当期末残高	81,000